

新金沢市男女共同参画推進行動計画改定版

令和元年度事業実施状況
令和2年度主要施策

《表の見方》

① 基本目標 I 男女共同参画の推進に向けた意識の改革

② 課題1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
③ 施策の方向 1 男女共同参画の理解の促進と制度・慣行の見直し						
1	④ 講演会・講座等の開催による意識啓発	⑤ 男女共同参画に関する講演会の開催	⑥ テーマ：「異文化を知ろう」 内 容：講演会 講師 塩谷 マクスーダ(公立小松大学准教授) 中島 三枝(言語交流研究所ヒップファミリークラブ 研究員) 開催日：9月7日 参加者：25名 【参考指標】 男女共同参画に関する講演会参加者数	⑦ 継続	⑧ 男女共同参画に関する講演会及び女性センター登録サークルによる活動事例発表を実施	女性センター

①「基本目標」	男女共同参画社会の実現に向けた6つの「基本目標」のことです。	⑥「R元 実績」	「事業」に関するR元 実績です。
②「課題」	上記基本目標に対する20の「課題」です。	⑦「事業の方向」	令和元年度から令和2年度に対してどのような方向で事業を行うかを下記の分類で区分しています。
③「施策の方向」	上記課題に対する49の「施策の方向」です。	「継続」令和元年度と同様に実施 「改正」令和元年度から一部変更して実施 「新規」令和2年度から新たに取り組む施策 「完了」令和元年度をもって完了した施策	
④「施策」	上記「施策の方向」に応じて実施する「施策」です。		
⑤「事業」	上記「施策」に応じて実施する「事業」です。	⑧「R2 取組内容」	令和2年度に予定している取り組みです。

※①～③は「新金沢市男女共同参画推進行動計画」施策体系の掲載内容と連動しています（計画冊子 P42、P43）。

基本目標Ⅰ 男女共同参画の推進に向けた意識の改革

課題1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 男女共同参画の理解の促進と制度・慣行の見直し						
1	講演会・講座等の開催による意識啓発	男女共同参画に関する講演会の開催	テーマ：「異文化を知ろう」 内容：講演会 講師 塩谷 マクスーダ(公立小松大学准教授) 中島 三枝(言語交流研究所ヒップファミリークラブ 研究員) 開催日 9月7日 参加者：25名 【参考指標】 男女共同参画に関する講演会参加者数	継続	男女共同参画に関する講演会及び女性センター登録サークルによる活動事例発表を実施	女性センター
		地域型男女共同参画人材育成講座の実施	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等 【数値目標】 (H30年度) (R元年度) アドバイザー登録者数 50人 32人 32人	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課
		男女共同参画出前講座の実施	利用団体 7団体 受講者 427人 【数値目標】 (H30年度) (R元年度) 実施回数 30回 10回 7回	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		家事シェアプロジェクト事業の実施 (R元新規)	家事シェアセミナーの開催 日程：11月17日 内容：「リュウジのバズレシピ 試食&トークイベント +ちよこっと家事シェアセミナー」 講師：リュウジ(料理研究家) 会場：ル・バンケぶどうの木 参加者：101名	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課
2	情報誌等の作成及びホームページによる情報提供	男女共同参画広報誌「るうぷ」の作成配布	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配付先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁)	人権女性政策推進課
		男女共同参画啓発リーフレットの作成	「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 発行部数：3,000部 掲載企業：8社 配布先：経済団体、大学等	継続	男女共同参画の意識啓発リーフレットの作成 内容：未定 発行部数：1,500部	人権女性政策推進課
		男女共同参画に関するホームページの充実	①男女共同参画ホームページへ各種事業を掲載 ②女性センターホームページの充実	継続	・男女共同参画ホームページへ各種事業を掲載 ・女性センターホームページの充実	人権女性政策推進課
		男女共同参画週間(6/23~29)に関する啓発活動	①6月23~29日に1日1回庁内放送し市民に啓発 ②庁舎前デジタルサイネージに啓發文掲示	継続	・6月23~29日に1日1回庁内放送し市民に啓発 ・庁舎前デジタルサイネージに啓發文掲示	人権女性政策推進課
3	市における慣行の見直し	性別役割分担的慣行の見直しについての啓発	人権や男女共同参画にかかる研修に105名が参加し、リーフレットを配布し各職場で伝達研修を実施	継続	人権や男女共同参画にかかる研修を実施	人事課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
4	男女の人権を守る啓発活動の推進	性別、性的指向、国籍などの違いに関する理解の啓発	人権啓発出前講座の実施 実施回数 11回 利用団体 8団体 受講者 1,223人	継続	人権啓発出前講座の実施	人権女性政策推進課
5	男女共同参画に関する情報収集・提供	国立女性教育会館(NWEC)と連携した情報収集・提供	国立女性教育会館(NWEC)の情報を収集し、適時提供する	継続	国立女性教育会館(NWEC)の情報を収集し、適時提供する	人権女性政策推進課
		DV・ハラスメント防止、ワークライフバランス啓発関連図書、DVD等の充実	人権啓発DVDの購入	継続	男女共同参画・人権啓発関連図書やDVDを充実させ出前講座等で広く活用	人権女性政策推進課
		図書館資料の充実	購入数：111冊(全館)	継続	男女共同参画に関する図書やジェンダー教育のための絵本等の購入	図書館共通
		関連図書、資料などの情報を収集及び提供	情報収集した資料を女性センター内のエレベーターホールや廊下などで提供	継続	男女共同参画に関する情報について、積極的に収集し、提供する	女性センター
施策の方向 2 メディアにおける人権意識啓発と男女共同参画の推進						
6	ガイドラインの作成	男女共同参画の視点に配慮したガイドライン(改訂版)の作成	市の刊行物について、男女共同参画の視点から表現をチェックするためのリーフレットを配布 タイトル：その表現、ちょっと考えてみませんか？	継続	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」を研修会などで配布	人権女性政策推進課
7	行政刊行物の見直し	ガイドライン(改訂版)に基づき各課等において職場研修の実施	市の刊行物について、男女共同参画の視点から表現をチェックするためのリーフレットを配布	継続	リーフレット「その表現、ちょっと考えてみませんか？」にそってイラスト等の表現をアドバイス	人権女性政策推進課
		女性センターのホームページの充実	講座等の情報を、適時提供する	継続	女性センターのホームページの充実	女性センター
		ホームページの充実	市が発行する刊行物やインターネットなどの内容・表現を適時見直す	継続	市が発行する刊行物やインターネットなどの内容・表現を適時見直す	広報広聴課
8	メディア・リテラシーの向上	男女共同参画出前講座等におけるメディア・リテラシー講座の開催【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課
		女性の人権を侵害するような表現(有害・違法)排除に関する意識啓発	DV防止啓発シンポジウムの開催 日程：11月26日 内容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講師：明橋 大二氏(真生会富山病院心療内科部長) 会場：教育プラザ富樫 参加者：135名 【参考指標】 DV防止啓発事業参加者数	継続	DV防止啓発シンポジウムの開催	人権女性政策推進課
		人権問題講演会、パネル展、他啓発活動を実施	①人権問題講演会の開催 演題：「差別、家族、自分と向き合う～京都弥栄中の取り組みから～」 参加者数：201人 ②人権朗読コンサートの開催 内容：中学生人権作文コンテスト表彰及び受賞作品朗読(7名) 参加者数：241人	継続	人権問題講演会の開催 人権朗読コンサートの開催	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
8	メディア・リテラシーの向上	人権問題講演会の開催	第1回 テーマ：障害者の人権 開催日：7月16日 参加者数：147名 第2回 テーマ：子どもの人権 開催日：2月12日 参加者数：130名	継続	検討中	生涯学習課
9	情報モラル教育の推進	企業研修等における情報モラル啓発講座やセミナーの開催 【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課
		小中学校における情報モラル教育の実施	全小・中学校で児童生徒及びその保護者を対象に、ネットいじめ防止講演会を実施	継続	情報教育担当者を選任し、「情報モラル教育年間指導計画」を基に関係機関との連携、家庭や地域への啓発などを図りながら、児童・生徒の情報モラル意識の向上を図る。	学校指導課
		保護者を対象とした家庭教育セミナーの開催	<入学前セミナー> 実施回数：77回 参加者数：6,055名 <随時セミナー（在校生保護者対象）> 実施回数：2回 参加者数：約347名	継続	小・中学校で保護者向けセミナーを開催	生涯学習課
施策の方向 3 男女共同参画に関する調査・研究の充実						
10	定期的な意識調査やアンケートの実施	男女共同参画市民意識調査の実施	eモニターによる意識調査の実施 対象者：250人 回答者：229人 回答率：91.6% 【数値目標】 (H30年度) (R元年度) 「金沢市男女共同参画推進行動計画」の認知度 80% 9.6% 11.8% 「男女共同参画」の認知度 80% 57.1% 55.5% 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度 70% 57.5% 64.8% 女性相談支援室の認知度 80% 36.1% 32.4%	継続	eモニターによる意識調査の実施 令和4年度計画改定に向けた実施を検討	人権女性政策推進課
		企業等における男女共同参画の実態把握と意識啓発を図るアンケート調査の実施	かなざわ女性活躍推進会議にて、参加事業所に女性活躍に関するアンケートを実施し、各社の今後の課題を確認 内容：女性活躍推進の課題、取組状況、行政に求めること等 回答事業所：14社	継続	実施時期・手法を検討	人権女性政策推進課
11	各種意識調査における配慮	各課研修担当に対する研修の実施	印刷物について作成の手引き「その表現、ちょっと考えてみませんか？」を配布	継続	意識調査等作成時における配慮を依頼	人権女性政策推進課
12	金沢市の男女共同参画に関する調査・研究の実施	かなざわ女性活躍研究事業の実施 (R元新規)	①アンケート調査の実施 調査内容：人材確保・定着のための働き方改革について 他 期 間：9月1日～9月30日 回答数：市内企業の経営者110名 従業員217名 ②講演会 日 時：12月4日 講 師：沢渡あまね(業務改善・オフィスコミュニケーション改善士) 演 題：「そろそろ『働き方イノベーション』を 起こしませんか？」 参加者：市内企業の経営者、従業員 60名	完了		人権女性政策推進課
		女性活躍取組事例発信事業の実施 (R元新規)	「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 発行部数：3,000部 掲載企業：8社 配布先：経済団体、大学等	完了		人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
課題2 男女共同参画の視点に立った働き方の見直し (重点課題)						
施策の方向 1 企業・団体における男女共同参画の推進						
13	企業における経営者及び管理職等の意識啓発	女性活躍加速化プロジェクト事業の実施	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数：47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催 【数値目標】 (H30年度) (R元年度) 女性活躍促進モデル事業者数及び 加速化業界取組宣言事業者数 50社 411社 458社	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課
		男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載【再掲：2】	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内 容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配 付 先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載	人権女性政策推進課
14	労働者に対し長時間労働などの働き方の見直しについての意識改革	女性活躍加速化プロジェクト事業の実施【再掲：13】	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数：47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課
		男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載【再掲：2】	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内 容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配 付 先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載	人権女性政策推進課
15	企業・団体等への啓発推進	男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載【再掲：2】	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内 容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配 付 先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載	人権女性政策推進課
		男女共同参画出前講座等における講座の開催【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		家事シェアプロジェクト事業の実施【再掲：1】(R元新規)	家事シェアセミナーの開催 日 程：11月17日 内 容：「リュウジのバズレシピ 試食&トークイベント +ちよこっと家事シェアセミナー」 講 師：リュウジ(料理研究家) 会 場：ル・バンケぶどうの木 参加者：101名	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
15	企業・団体等への啓発推進	かなざわ女性活躍研究事業の実施【再掲：12】(R元新規)	①アンケート調査の実施 調査内容：人材確保・定着のための働き方改革について 他 期間：9月1日～9月30日 回答数：市内企業の経営者110名 従業員217名 ②講演会 日時：12月4日 講師：沢渡あまね(業務改善・オフィスコミュニケーション改善士) 演題：「そろそろ『働き方イノベーション』を 起こしませんか？」 参加者：市内企業の経営者、従業員 60名	完了		人権女性政策推進課
		女性活躍取組事例発信事業の実施【再掲：12】(R元新規)	「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 発行部数：3,000部 掲載企業：8社 配布先：経済団体、大学等	完了		人権女性政策推進課

課題3 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

施策の方向 1 学校における男女平等教育の推進						
16	初等中等教育における男女平等教育の推進	小中学校における学校教育活動(教科や道徳、学級活動、学校行事など)を通じた指導の実施	全小中学校で実施	継続	児童生徒の発達段階に応じ、男女平等への理解・男女の協力についての指導の充実を図る	学校指導課
17	教職員研修の充実	教職員等への研修の実施	・初任者研修(女性、いじめ) 11月29日 67人 ・2～4年目研修(女性、ネットいじめ) 5～12月 計192人 ※市職員研修及び市同教研究協議会等に参加 ・中堅研研修(いじめ、虐待) 5月14日 58人 ・校長研修(いじめ) 6月12日 77人	継続	児童・生徒の人権保障(女性、いじめ・虐待等)に関する各研修を実施	教育プラザ 研修相談センター
18	男女共同参画の視点での進路指導	小中学校におけるキャリア教育の実施	職場体験：中学1・2年生 3,585名	改正	全中学1～2年生の間に、3日間の職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を全児童・生徒に配布、活用	学校指導課
		新 「未来のワタシ」発見応援事業		新規	男性・女性に偏りがちな職業に就いている地域の方々を紹介する映像教材を作成、性別に制限されず自由にキャリアを築くことの大切さを伝える。 (事業内容)中学生向けキャリア教育支援DVDの作成	人権女性政策推進課
19	保育所、幼稚園での取り組み	保育士等への研修の実施	実施回数9講座 608名受講	継続	保育士、幼稚園教諭を対象とした幼乳児の発達理解研修、保護者支援・理解研修の実施	教育プラザ 研修相談センター
20	開かれた学校運営の推進	小中学校でのスクールフォーラム21の開催	全小中学校で実施	継続	学校の教育課程の編成・計画等のビジョンの他、教育課程の実施状況や評価についての考え方、学校評価、生徒指導上の問題等、学校の現状について話し合う	学校指導課
		学校評議員制度の実施	評議員数 中学校20校 64名	改正	学校長が学校運営に関し、保護者や地域の方々から幅広く意見を聞くため、学校評議員を配置 R2：中学校20校 58名 ※令和2年9月から、同様の機能を併せ持つ学校運営協議会へ移行するため本事業は廃止。評議員の一部は協議会委員に就任予定	学校職員課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
20	開かれた学校運営の推進	コミュニティ・スクール推進事業	小学校53校 中学校1校 659名	継続	保護者や地域住民に学校運営に参画してもらうため、学校運営協議会を実施(H30より実施) R2: 小学校53校 中学校1校 645名(4/1時点) 9月以降は中学校20校が追加(人数未定)	学校職員課
		学校評議会の開催	学校評議会 開催なし 学校評議員 4名	継続	保護者や地域の方々から学校の運営等に関する意見を聴取。学校評議会を1回開催予定	市立工業高校
施策の方向 2 家庭における男女共同参画教育の推進						
21	家庭における男女共同参画への理解促進	母子健康手帳交付時に冊子等を配布、 ハッピーファミリー教室、ふぁみりーはぐくみクラブの開催	①母子健康手帳交付数: 3,562件 ②ハッピーファミリー教室の実施: 11回 459組参加 ③ふぁみりーはぐくみクラブ: 8回 79組参加	継続	・母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 ・妊婦とその配偶者を対象にハッピーファミリー教室を開催(12回) ・市立病院との協働による妊婦教室および育児教室を開催(全8回)	福祉健康センター
		助産師、保健師、薬剤師が夫婦共同の子育てについて講義・実技指導する子育て教室「ふぁみりーはぐくみクラブ」の開催		継続	妊婦とその家族、産後1ヶ月～1年までの保護者を対象とした教室を年6回開催予定	市立病院
		子育て応援に関する講座の開催	「のびのび子育て相談教室」 開催日: 6月12日・19日・26日(全3回) 受講者数延べ: 38人	継続	育児中の女性を対象に悩みや疑問をワークショップ形式で語り合う講座を開催・「子育て応援セミナー」	女性センター
		親子のふれあいに関する講座の開催	「夏休みに家族で工作」 開催日: 7月20日 受講者数: 65人(32組) 「子どもといっしょにみんなで遊ぼう」 開催日: 7月24日・31日・8月7日 受講者数延べ: 31人(12組)	継続	子どもと家族と一緒に工作をすることにより、エコや科学について楽しく学ぶことができる講座を開催	女性センター
		親子の絆を深める読書普及事業	配布数: 595冊	継続	読書ダイアリーを活用し、家庭での親子の読書習慣づくりを支援	玉川図書館 泉野図書館 金沢海みらい図書館
		子育て支援講座の開催	ようこそ赤ちゃん絵本ルームの開催 ・乳幼児向け絵本の紹介と育児相談等を実施 実施回数: 31回 参加者数: 1,111人	継続	ようこそ赤ちゃん絵本ルームの開催 ・乳幼児向け絵本の紹介と育児相談等を実施	玉川図書館 泉野図書館 金沢海みらい図書館
		保護者を対象とした家庭教育セミナーの開催【再掲: 9】	<入学前セミナー> 実施回数: 77回 参加者数: 6,055名 <随時セミナー(在校生保護者対象)> 実施回数: 2回 参加者数: 約347名	継続	eモニターによる意識調査の実施 令和4年度計画改定に向けた実施を検討	生涯学習課
家事シェアプロジェクト事業の実施【再掲: 1】(R元新規)	家事シェアセミナーの開催 日 程: 11月17日 内 容: 「リュウジのバズレシビ 試食&トークイベント +ちよこっと家事シェアセミナー」 講 師: リュウジ(料理研究家) 会 場: ル・バンケぶどうの木 参加者: 101名	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課		
22	無償労働に関する情報提供	男女共同参画出前講座の実施【再掲: 1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
22	無償労働に関する情報提供	男女共同参画情報誌「るうぶ」に関連記事を掲載 【再掲：2】	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内 容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配 付 先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男女共同参画情報誌「るうぶ」に関連記事を掲載	人権女性政策推進課
23	男性や若い世代に対する男女共同参画への理解促進	男女共同参画啓発リーフレットの作成 【再掲：2】	「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 発行部数：3,000部 掲載企業：8社 配布先：経済団体、大学等	継続	男女共同参画の意識啓発リーフレットの作成 内 容：未定 発行部数：1,500部	人権女性政策推進課
		男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		男女のシニア世代に関する講座の開催	「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅠ」 開催日：11月30日・12月7日(全2回) 受講者数延べ：26人 「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅡ」 開催日：2月22日(全1回) 受講者数延べ：8人(新型コロナ防止の為2回め、3回めを中止)	継続	豊かなセカンドライフを送ることができるよう、シニア層の男女を対象に、新たな趣味を習得するための講座を開催	女性センター
		家事シェアプロジェクト事業の実施 【再掲：1】(R元新規)	家事シェアセミナーの開催 日 程：11月17日 内 容：「リュウジのバズレシピ 試食&トークイベント +ちよこっと家事シェアセミナー」 講 師：リュウジ(料理研究家) 会 場：ル・パンケぶどうの木 参加者：101名	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課
施策の方向 3 地域における男女共同参画学習の推進						
24	地域における学習機会の提供	公民館における女性学級の開催	開設公民館数：54館	継続	女性の学習機会の拡大と地域教育力の向上を図り、女性学級の開設を本市公民館振興協力会に委託	生涯学習課
		保護者団体による家庭教育学級の開設	実施学級数：108学級団体 延べ参加人数：19,559名	継続	年間4講座以上を目標に家庭教育学級講座を開催	生涯学習課
		小中学校、地域団体等が開催する研修会等に講師を派遣する出前講座(「みんなで家庭教育!」)の開催	実施団体数：4団体 参加者数：208名	継続	希望のある小中学校、地域団体等に講師を派遣する	生涯学習課
		人権ネットワーク学習等の研修会の開催	地区公民館ブロック単位で年2回開催 参加者数：101名	継続	地域・家庭における学習環境を整備するとともに、人権問題に対する取組を地域に浸透させるため、地域住民を対象に、人権の基礎知識や各種差別・人権問題の講義等を行う人権ネットワーク学習を実施 (地区公民館ブロック単位で年3回実施)	生涯学習課
		男女共同参画出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
25	男女共同参画社会づくりのための人材育成	地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課

課題4 男女共同参画を推進する市民団体等の育成と支援

施策の方向 1 男女共同参画を推進する市民団体等の育成

26	市民団体を支える人材の育成	男女共同参画グループ企画事業の実施	応募なし	継続	公募により市民提案・運営による講座等を実施	人権女性政策推進課
		男女共同参画に関する全国会議等の派遣の情報提供	男女共同参画に関する全国会議等の情報を提供	継続	男女共同参画に関する全国会議等の情報を提供	人権女性政策推進課

施策の方向 2 男女共同参画を推進する市民団体等の支援

28	男女共同参画グループの活動支援	男女共同参画グループとの協働事業(企画事業、情報誌作成委託【再掲：2】)	発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内容：①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配付先：男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男女共同参画に関する広報誌「るうぷ」を市民グループと協働で作成し配布	人権女性政策推進課
		男女共同参画アドバイザー連絡会との委託事業	・勉強会5回 ・講演会の開催 テーマ：「異文化を知ろう」 開催日：9月7日	継続	男女共同参画に関する専門研修・勉強会の企画や、出前講座の講師を委託	人権女性政策推進課
29	ネットワークづくりの支援	グループ・団体活動の把握・登録	登録団体数：103団体	継続	市民団体等に対し、女性センターの団体登録を働きかけ	女性センター
		グループ・団体等の連携支援及び情報の提供	女性センターフェスティバル2019 金沢市女性センター登録サークルの作品展示等 開催日：10月26日	継続	女性センターフェスティバル等において連携事業を実施	女性センター

基本目標Ⅱ 方針の立案及び決定過程への女性の参画の拡大

課題1 方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大 (重点課題)

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 審議会等への女性の参画促進						
30	審議会等への女性の参画促進	市の審議会等における女性委員参画拡大への働きかけ	女性の割合 ・法律又は条例により設置 40% ・それ以外 30% 【数値目標】 (H31.4.1) (R2.4.1) 26.21% 26.93% 22.61% 22.89%	継続	市の審議会等における女性委員参画拡大への働きかけ	市民協働推進課
		女性委員不在審議会等への女性委員選任への働きかけ	女性不在の審議会数： 0 11 12 【数値目標】 (H31.4.1) (R2.4.1) 11 12	継続	市の審議会等における女性委員参画拡大への働きかけ	市民協働推進課
31	各種団体等への多様な人材の推薦依頼	各種団体への多様な人材の推薦依頼	多様な人材の推薦について配慮するように依頼	継続	多様な人材の推薦について配慮するように依頼	市民協働推進課
32	女性職員の役職への登用	人材育成基本方針に基づく女性職員の積極的登用	(H31年度) (R2年度) ・女性職員の採用割合 51.7% 53.6% ・市の管理職・役付け職員(主査以上)に占める女性割合 【数値目標】 (H31.4.1) (R2.4.1) 課長級以上 10%以上 10.8% 12.1% 主査以上 30%以上 25.8% 26.0% ・市立小・中学校における女性管理職の割合 【参考指標】 (H31.4.1) (R2.4.1) 小学校 30.8% 36.5% 中学校 20.4% 24.5%	継続	人材育成基本方針に基づく女性職員の積極的登用	人事課 学校職員課
33	女性活躍推進法に基づく本市特定事業主行動計画の推進及び公表	金沢市職員女性活躍推進プランの推進	次世代育成支援プランと連携し、実施状況を公表	継続	次世代育成支援プランと連携し、実施状況を公表	人事課
34	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の推進	国と連携し、リーフレット等での情報提供	かなざわ女性活躍推進会議にて、労働局と連携し情報を提供	継続	市内事業所に対し、リーフレットの配布等での情報提供の実施	人権女性政策推進課
		かなざわ女性活躍推進会議を設置し、施策や事業の検討及び情報提供	女性活躍推進に積極的に取り組む事業所の参加により設置(女性活躍推進法第23条に基づく「協議会」として設置) 委員構成 事業所:16社 有識者/関係機関:6機関 第1回会議 6月3日 第2回会議 11月28日 内容:家事シェアプロジェクト事業について 女性活躍取組事例発信事業について 講演会、意見交換 ほか	継続	・女性活躍公開講演会の開催 ・かなざわ女性活躍推進会の開催	人権女性政策推進課
		女性活躍推進法一般事業主行動計画普及推進事業	普及推進活動:10~11月 訪問企業数:66社	継続	女性が活躍できる職場環境の整備を図るため、中小企業に社会保険労務士を派遣し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の制度周知や策定に向けた助言等を実施	労働政策課
35	各種団体、企業への情報提供	各種団体、企業へ実態調査や情報提供を通じた、方針決定及び指導的地位への女性の参画拡大のための意識啓発【再掲:12】	・男女共同参画情報誌「るうぶ」を市民グループとの協働で作成・配布 ・「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 ・かなざわ女性活躍研究事業の実施(アンケート調査、講演会の開催)	継続	各種セミナーの開催、情報誌「るうぶ」の配布	人権女性政策推進課
36	農家等への情報提供	広報誌「農業かなざわ」の発行等、農家への情報提供	広報誌「農業かなざわ」 年2回(9月,3月)発行 発行部数 約8,800部/回	継続	農業委員会広報活動活性化事業 広報誌「農業かなざわ」を通じて農業者により密着した情報を発信する。	農業委員会事務局

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 3 政策・方針の立案及び決定過程の透明性の確保						
37	情報公開等の推進	情報公開の推進	情報公開の推進 パブリックコメント案件数 ・基本構想、条例などに関するもの 18件 ・規則などに関するもの 10件	継続	市民参画による開かれた市政を一層推進するため、情報公開やパブリックコメント手続の活用を図る	市民協働推進課
38	市政情報へのアクセス拡大	ホームページ、フェイスブックの活用促進	ホームページ等の見直しを行う	継続	ホームページ等の見直しを行う	広報広聴課
39	行政評価システムの充実	行政評価システムの充実	市民意見 応募件数：248件	継続	より多くの市民の意見を評価に反映させるため、市民意見募集を実施	行政経営課

課題2 女性の人材育成と男女共同参画意識の高揚

施策の方向 1 女性の参画意識の高揚						
40	女性自身の参画意識の高揚	地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課
41	市民対話の推進	「ともに考えようまちづくりミーティング」の開催	年4回開催	継続	協働推進条例に基づき、各地域(地縁団体)の身近な課題について、住民と行政が語り合うための、「ともに考えようまちづくりミーティング」を実施(年4回開催)	広報広聴課
		「ランチミーティング」の開催	「市長とビジネス・ティー・ミーティング」を開催 年5回開催	継続	市の主要施策について、テーマごとに、関係者や有識者の方々と、昼食をとりながら意見交換を行うことで、官民協働のまちづくりを進め、ビジネスにつなげるための、「市長とビジネス・ティー・ミーティング」を開催(年10回開催)	広報広聴課
		女性の市政参加促進に向けた「市長と語る会」への参加	「市長と語る会」 主催 金沢市校下婦人会連絡協議会 開催日 7月8日 会場 金沢市女性センター	継続	女性の市政参加促進に向けた「市長と語る会」への参加	生涯学習課
施策の方向 2 方針の立案及び決定過程に参画できる女性の人材育成						
42	女性リーダーの育成	男女共同参画に関する全国会議等の派遣の情報提供	(財)いしかわ女性基金が実施する国立女性教育会館派遣研修を広く情報提供	継続	(財)いしかわ女性基金が実施する国立女性教育会館派遣研修を広く情報提供	人権女性政策推進課
		女性活躍加速化プロジェクト事業の実施【再掲：13】	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数：47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課
		地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
42	女性リーダーの育成	自治大学校、市町村アカデミー等への派遣研修の実施	派遣研修先 ・自治大学校第一部・第二部特別課程 女性1名派遣 ・国際文化アカデミー 女性1名派遣	継続	派遣研修先 ・自治大学校第一部・第二部特別課程 女性1名派遣 ・国際文化アカデミーに女性を派遣 (女性リーダーのためのマネジメント研修)	人事課
43	女性のエンパワメント支援	女性の能力開発に関する講座の開催	「再就職を目指す女性におくる ぷちゼミ」 開催日：7月4日・11日(全2回) 受講者数延べ：22人 「できるビジネスウーマンをめざして」 開催日：9月5日・12日・19日(全3回) 受講者数延べ：23人 「女性の健康的なライフスタイルのために」 開催日：10月2日・9日・16日(全3回) 受講者数延べ：76人 「女性のこころの健康講座」 開催日：10月23日・30日・11月6日(全3回) 受講者数延べ：81人	継続	女性の活躍を支援するために健康や女性の能力開発に関する講座を開催	女性センター
		女性のライフプランニングに関する講座の開催 【再掲：23】	「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅠ」 開催日：11月30日・12月7日(全2回) 受講者数延べ：26人 「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅡ」 開催日：2月22日(全1回) 受講者数延べ：8人(新型コロナ防止の為2回め、3回めを中止)	継続	職場や地域で活躍するためのコミュニケーション等の能力向上を図ることや、女性を対象としたセカンドライフに向けての人生設計について考える講座を開催	女性センター
		女性活躍推進に関する講座の開催 【再掲：43】	「再就職を目指す女性におくる ぷちゼミ」 開催日：7月4日・11日(全2回) 受講者数延べ：22人 「できるビジネスウーマンをめざして」 開催日：9月5日・12日・19日(全3回) 受講者数延べ：23人 「女性の健康的なライフスタイルのために」 開催日：10月2日・9日・16日(全3回) 受講者数延べ：76人 「女性のこころの健康講座」 開催日：10月23日・30日・11月6日(全3回) 受講者数延べ：81人	継続	女性の活躍を支援するために健康や女性の能力開発に関する講座を開催	女性センター
44	女性の人材に関する情報の収集・提供	男女共同参画アドバイザー養成講座受講者リストの作成	アドバイザー養成講座の修了者 32人	継続	審議会等への女性の参画を推進するため、地域型男女共同参画人材育成講座等の受講者をリストに追加	人権女性政策推進課
		生涯学習人材バンクの整備	講師登録数：265名	継続	生涯学習に関する指導者等の人材情報を広く市民に提供することにより、講演会や講習会等の講師・指導者を求める市民の主体的な学習活動を支援	生涯学習課

課題3 地域活動における指導的地位への女性の参画の拡大

施策の方向 1 地域における指導的地位への女性の参画の拡大

45	公民館・町会、婦人会、PTAなど地域活動の支援	公民館、婦人会、PTA等における男女共同参画を推進するための地域の自主的な活動を支援	実績なし	継続	働く男女が参加しやすい運営方法を工夫するなど、男女双方が積極的に参加できるよう働きかけを行う	生涯学習課
----	-------------------------	--------------------------------------------	------	----	------------------------------------------------	-------

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
46	町会等の指導的地位への女性の参画の拡大	地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：1】	開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等 【数値目標】(H31.4.1) (R2.4.1) 公民館長の女性比率 10% 3.3% 3.3% 小中学校PTA会長の女性比率 10% 5.4% 4.1% 農業委員における女性比率 30% 15.8% 15.8% 町会長の女性比率 10% 3.5% 4.0%	継続	・町会リーダーセミナーの開催	人権女性政策推進課 生涯学習課 農業委員会事務局 市民協働推進課

課題4 男女共同参画の視点に立った防災体制の確立と女性の参画拡大

施策の方向 1 男女共同参画の視野に立った防災体制の確立、普及啓発と女性の参画の拡大

47	男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の推進	金沢市防災会議における女性委員の選任	50名の委員中4名(8%)の女性委員を選任	継続	50名の委員中4名選任(8%)	危機管理課
48	地域防災活動における女性の活躍の促進	女性消防団員の活動支援	①女性消防団員連絡部会 参加者：20名 ②石川県女性消防団員連絡協議会理事会・研修会 参加者：20名 ③第25回全国女性消防団員活性化青森大会 参加者：11名	継続	・女性消防団員連絡部会(2回/年) ・石川県女性消防団員連絡協議会理事会(2回/年) ・第26回全国女性消防団員活性化徳島大会	消防総務課
		子ども婦人防火委員会の運営	①子ども消防クラブ指導者研修会 参加者：66名 ②婦人防火クラブ講演会 参加者：95名 ③防火ポスター 応募者：1,198名	継続	・子ども消防クラブ協議会、婦人防火クラブ協議会について、組織の拡大強化に関することや運営指導の研究に関することについて協議・検討を行う。	予防課
		婦人(女性)防火クラブ育成	①消火器取扱技術指導会 参加者：94名 ②婦人防火クラブ員普通救命講習 参加者：77名	継続	・住宅用火災警報器の街頭キャンペーン(通年) ・防災視察研修会(6月) ・消火器取扱技術指導会(9月) ・各署主催の防火防災研修会(9~11月) ・救命講習会(2月) など	予防課
		女性コミュニティ防災士の養成	女性コミュニティ防災士養成数 43名 【数値目標】(H31.4.1) (R2.4.1) コミュニティ防災士における女性比率 30% 29.2% 28.1%	継続	女性コミュニティ防災士養成	危機管理課

基本目標Ⅲ 就業分野において男女が個性と能力を発揮できる社会の実現

課題1 職業生活における女性の活躍促進
(重点課題)

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 男女の雇用機会の均等及び平等な登用・待遇の促進						
49	男女雇用機会均等法等の定着促進	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	労働政策課
		働きたい女性就職活動応援プロジェクト推進事業	・女性人材確保戦略セミナー(企業向け) 7月22日 参加企業:18社 ・就労応援セミナー(女性対象) 9月5日、9月13日 参加者:27名 ・企業とのマッチング交流会 9月27日 出展企業:19社 参加者数:25名	改正	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのインターンシップを通じたマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援	労働政策課
		中小企業人材確保支援事業	・かなざわ就職フェア 11月30日 出展企業:33社 参加者数:95名	継続	市内中小企業の人材確保と雇用機会の拡大を図るため、就職フェアを開催	労働政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲:1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		正規雇用転換促進奨励金	交付件数:71件 交付金額:17,450千円	改正	非正規雇用労働者を正規雇用に転換した事業主に対し、国の助成制度に引き続き、奨励金を交付(R2.4.1転換分より年齢要件を拡大。男性35歳未満・女性45歳未満 ⇒ 男女とも55歳未満)	労働政策課
50	企業におけるポジティブアクション導入の啓発	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	労働政策課
		 快適トイレ設置モデル工事業		新規	建設現場を男女ともに働きやすい環境とするため、市発注工事の仮設トイレ環境を改善する取り組みを実施 内容:洋式便座や鏡付き洗面台を備えた「快適トイレ」の設置を施工条件とするモデル工事の試行	都市計画課
		女性活躍加速化プロジェクト事業の実施【再掲:13】	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数:47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課
		かなざわ女性活躍推進会議を設置し、施策や事業の検討及び情報提供【再掲:34】	女性活躍推進に積極的に取り組む事業所の参加により設置(女性活躍推進法第23条に基づく「協議会」として設置) 委員構成 事業所:16社 有識者/関係機関:6機関 第1回会議 6月3日 第2回会議 11月28日 内容:家事シェアプロジェクト事業について 女性活躍取組事例発信事業について 講演会、意見交換 ほか	継続	・女性活躍公開講演会の開催 ・かなざわ女性活躍推進会の開催	人権女性政策推進課
51	企業等における各種ハラスメントの防止啓発	国・県と連携して普及・啓発を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら実施	労働政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲:1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 2 柔軟な働き方に対応した環境整備						
52	新たな就業形態の啓発	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		ワークシェアリングや在宅勤務等多様な就業形態について情報の収集、提供	ワークシェアリングや在宅勤務等多様な就業形態について情報の収集、提供	継続	ワークシェアリングや在宅勤務等多様な就業形態について情報の収集、提供	人権女性政策推進課
53	新しい就業形態等に関する企業等への働きかけ	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		国・県等と連携し、リーフレット等での情報提供	国・県等と連携し、リーフレット等での情報提供	継続	国・県等と連携し、リーフレット等での情報提供	人権女性政策推進課
		女性活躍推進法一般事業主行動計画普及推進事業【再掲：34】	普及推進活動：10～11月 訪問企業数：66社	継続	女性が活躍できる職場環境の整備を図るため、中小企業に社会保険労務士を派遣し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の制度周知や策定に向けた助言等を実施	労働政策課
		新 女性活躍公開講演会の開催		新規	企業の経営者層を対象に女性活躍推進に関する講演会等を開催(事業内容)講演会及びパネルディスカッションを開催	人権女性政策推進課
		かなざわ女性活躍研究事業の実施【再掲：12】(R元新規)	①アンケート調査の実施 調査内容：人材確保・定着のための働き方改革について 他 期間：9月1日～9月30日 回答数：市内企業の経営者110名 従業員217名 ②講演会 日時：12月4日 講師：沢渡あまね(業務改善・オフィスコミュニケーション改善士) 演題：「そろそろ『働き方イノベーション』を起こしませんか？」 参加者：市内企業の経営者、従業員 60名	完了		人権女性政策推進課
女性活躍取組事例発信事業の実施【再掲：12】(R元新規)	「かなざわの8企業女性活躍事例集『WORK STORIES 8』」の発行 発行部数：3,000部 掲載企業：8社 配布先：経済団体、大学等	完了		人権女性政策推進課		
施策の方向 3 女性の就業継続、再就職に向けた支援						
54	女性キャリア形成への支援	新 働く女性の交流会		新規	就労中もしくは就労を希望する女性同士が、職種や業種を超えて交流する場を提供し、女性同士のネットワーク形成やロールモデルの共有を図る。 (事業内容)講演会、交流会の開催	人権女性政策推進課
		「かなざわ輝く女性」活躍推進事業	「かなざわ女性活躍応援ポータルサイト」の更新 ・かなざわ女性活躍レポートVol. 6～10(連載記事) ・職場・家庭における女性活躍土壌の醸成の取組(特集記事) ▶リュウジのバズレシピ試食&トークイベント開催報告 ▶インクルダイバー働き方セミナー開催報告 ほか	継続	・かなざわ女性活躍レポートVol. 11～15(連載記事) ・職場・家庭における女性活躍土壌の醸成の取組(特集記事)	人権女性政策推進課
		女性活躍加速化プロジェクト事業の実施【再掲：13】	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数：47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
56	再就職のための支援	女性の能力開発に関する講座の開催【再掲：43】	「再就職を目指す女性におくる ぶちゼミ」 開催日：7月4日・11日(全2回) 受講者数延べ：22人 「できるビジネスウーマンをめざして」 開催日：9月5日・12日・19日(全3回) 受講者数延べ：23人 「女性の健康的なライフスタイルのために」 開催日：10月2日・9日・16日(全3回) 受講者数延べ：76人 「女性のこころの健康講座」 開催日：10月23日・30日・11月6日(全3回) 受講者数延べ：81人	継続	女性の活躍を支援するために健康や女性の能力開発に関する講座を開催	女性センター
		働きたい女性就職活動応援プロジェクト推進事業【再掲：49】	・女性人材確保戦略セミナー(企業向け) 7月22日 参加企業：18社 ・就労応援セミナー(女性対象) 9月5日、9月13日 参加者：27名 ・企業とのマッチング交流会 9月27日 出展企業：19社 参加者数：25名	改正	再就職を希望する女性を対象に、人手不足となっているサービス業界等の企業とのインターンシップを通じたマッチング支援などを実施し、女性の早期就労を支援	労働政策課
施策の方向 4 労働相談窓口の充実						
57	労働相談窓口の充実	労働相談窓口の開設(毎週火・木・金曜日 社会保険労務士委託)	相談件数 203件(窓口 76件、電話 127件)	継続	社会保険労務士による窓口・電話相談を実施。 ※(火)女性相談員による相談	労働政策課
		市・国・県の関係機関と連携した相談体制の実施	市・国・県の関係機関と連携した相談体制の実施	継続	市・国・県の関係機関と連携した相談体制の実施	人権女性政策推進課
施策の方向 5 男女のそれぞれ少ない分野への参画						
58	高等教育機関と連携した啓発	金沢大学キャリアデザインラボラトリーとの連携	「国立大学法人金沢大学女性研究者研究活動支援事業普及促進会議」に参加 開催日：7月17日	継続	市職員1名が委員として参加	人権女性政策推進課



課題2 自営の商工業や農林水産業における女性の活躍促進

施策の方向 1 女性の起業に対する支援						
59	女性起業家への支援	起業家の自立に向けた総合的な支援を展開	・相談件数：28件 ・イベント回数：29回	継続	ITビジネスプラザ武蔵にインキュベーションマネージャーを配置し、ベンチャー企業等に対する指導・助言を行うほか、起業に向けたセミナーやワークショップを開催	産業政策課
		「かなざわ起業女子きらめきプロジェクト」の実施	5年以内の女性起業家が、起業家同士のビジネスマッチングや交流、セミナーを通して、各自の課題解決に取り組み、女性のライフスタイルに合わせた実践的な起業女子へ成長を促すプロジェクトを推進 ・ミーティングの開催(計3回) ・セミナーの開催(計2回)	継続	概ね起業5年以内の女性起業家が、起業家同士の交流やセミナーを通して、女性のライフスタイルに合わせた実践的な女性起業家へ成長を促すプロジェクトを実施	産業政策課
		男女共同参画グループ企画事業の実施【再掲：26】	応募なし	継続	市民グループに女性の起業支援に関する講座を委託	人権女性政策推進課
		起業実践アドバイザー派遣事業の実施	起業を検討又は起業間もない者が抱える多様な課題を解決するため、中小企業診断士や先輩起業家等認定アドバイザーを派遣 派遣回数：延べ18回	改正	起業を検討又は起業間もない者が抱える多様な課題を解決するため、中小企業診断士や先輩起業家等認定アドバイザーを派遣	産業政策課
		コミュニティビジネス支援事業の実施	採択数：2件	完了	R2～ 若者起業家チャレンジ実践事業に統合(地域コミュニティ部門)	産業政策課
		起業支援相談窓口の開設	相談件数：116件	改正	中小企業の経営強化支援施策等を推進するため、中小企業活性化推進員及び起業・金融相談員を配置した中小企業・小規模事業者総合応援窓口を開設	産業政策課
		中小企業金融安定化推進事業の実施	相談件数：711件	改正	R2～ 中小企業・小規模事業者総合応援窓口に統合	産業政策課
		中小企業創業者支援資金制度の実施	利用件数：6件 (合計 20,900千円)	継続	市内で事業の創業を計画しているか創業して1年未満の中小企業者を対象に、創業もしくは創業後経営安定のための事業資金を融資	産業政策課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課										
59	女性起業家への支援	若者起業家チャレンジ実践事業の実施	応募件数：9件 採択数：6件	改正	40歳未満の地域に密着したコミュニティビジネスを起業する若者に奨励金や家賃の一部を助成（年2回募集）	産業政策課										
		起業支援PRプロジェクト「はたらこう課」の実施	「はたらこう課」ウェブサイトにて若手起業家等の活動内容をデータベース化	改正	若手起業家又は女性起業家の活動をデータベース化し発信 小中高生を対象とした起業体験プログラムを実施	産業政策課										
		若手起業家を支援する和食の若手料理 起業チャレンジ支援事業の実施（R元新規）	応募件数：3件、採択数：3件	完了	R2～ 若者起業家チャレンジ実践事業に統合（和食部門）	産業政策課										
施策の方向 2 自営の商工業や農林水産業における女性の活躍促進																
60	経営管理能力向上の支援	農業団体等で実施されている農家の家族経営協定（家族経営での妻の地位向上を目的）の研修等への、女性の積極的な参加を呼びかけ	女性農業委員3名が、「石川県農業委員会女性協議会」等の会議や視察に参加し、市内の女性農業者とともに優良事例を調査するほか、農業委員活動について報告するなど、女性農業者の経営力の向上を図った。 ・「石川県農業委員会女性協議会」4回（7, 8, 10月）	継続	会議の場や農業委員会広報誌などにおいて、女性農業者を対象とした研修会等への参加を呼びかける。	農業委員会事務局										
61	経営パートナーとしての経済的地位の向上促進	農林水産業のあらゆる場面に女性が参画し、活力あるいしかわの農山漁村を確立	農山漁村男女共同参画推進大会への出席（金沢市農業委員 3名）	継続	農山漁村男女共同参画推進大会への出席（予定）（金沢市農業委員）	農業委員会事務局										
		家族経営協定や認定農業者制度の普及・啓発	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【数値目標】</th> <th>(H30年度)</th> <th>(令和元年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定農業者数</td> <td>260経営体</td> <td>240経営体</td> <td>239経営体</td> </tr> <tr> <td>家族経営協定</td> <td>—</td> <td>3件</td> <td>7件</td> </tr> </tbody> </table>		【数値目標】	(H30年度)	(令和元年度)	認定農業者数	260経営体	240経営体	239経営体	家族経営協定	—	3件	7件	継続
	【数値目標】	(H30年度)	(令和元年度)													
認定農業者数	260経営体	240経営体	239経営体													
家族経営協定	—	3件	7件													
62	家族従業者等への支援	金沢女性農業者育成事業の実施	女性農業者が活躍できる農業を目指し、女性農業者の企画力、行動力、ネットワーク力等の向上を図った ・交流会の開催（2回） ・講習会（1回）、先進地視察（1回） ・プロジェクト活動（規格外野菜の活用、金沢産農産物のPRレシピ作成） ・農業女子発！ トライアル事業の実施（すいかスプーンの作成）	継続	女性農業者が活躍できる農業を目指し、女性農業者の活動に支援する。 ・農業女子グループ「金沢農女」の活動への支援 ・商品開発等への支援 ・農業女子発！ トライアル事業の実施	農業センター										
		金沢農業振興協議会女性部の活動支援	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>・農林漁業まつりでの加工体験指導</td> <td>10月：2名</td> </tr> <tr> <td>・農林漁業はつらつ交流会</td> <td>12月：15名</td> </tr> <tr> <td>・野菜づくり講習会</td> <td>1月：13名</td> </tr> <tr> <td>・農山漁村男女平等参画推進大会</td> <td>2月：12名</td> </tr> </tbody> </table>	・農林漁業まつりでの加工体験指導	10月：2名	・農林漁業はつらつ交流会	12月：15名	・野菜づくり講習会	1月：13名	・農山漁村男女平等参画推進大会	2月：12名	継続	女性部の活動内容 ・農林漁業まつりでの加工体験指導 ・農林漁業はつらつ交流会 ・農山漁村男女平等参画推進大会	農業水産振興課		
・農林漁業まつりでの加工体験指導	10月：2名															
・農林漁業はつらつ交流会	12月：15名															
・野菜づくり講習会	1月：13名															
・農山漁村男女平等参画推進大会	2月：12名															
63	農業従事者の生活安定の確保	農業者年金の周知普及	<ul style="list-style-type: none"> 2月27日、JA金沢市本店にて、農業者年金説明会を開催 農業者年金の加入対象となる認定農業者等96名に加入促進パンフレットを送付 農業委員会広報誌「農業かなざわ」において、農業者年金に関する記事を掲載し、加入を呼びかけた。 年2回（9, 3月）発行 8, 800部/回	継続	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金説明会を開催する 認定農業者等に農業者年金関連資料を送付する 農業委員会広報誌「農業かなざわ」において農業者年金の加入を呼びかける 	農業委員会事務局										

基本目標Ⅳ ワーク・ライフ・バランスの推進

課題1 ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進 (重点課題)

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 仕事と仕事以外の生活の充実と調和の推進						
64	多様な働き方の選択の促進	国・県と連携し普及・啓発等を実施	県とともに金沢勤労者プラザへの支援を実施	継続	県とともに金沢勤労者プラザへの支援を実施	労働政策課
		 金沢市中小企業テレワーク導入支援助成金		新規	テレワークを実施する中小企業に対し、パソコン、タブレット等の購入費の一部を助成	労働政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
65	男性の育児・介護休業等取得促進	国・県と連携し普及・啓発等を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	労働政策課
		 男性育児休業取得促進奨励金		新規	連続30日以上の子育て休業を取得した中小企業等に勤務する男性の労働者を対象に、奨励金を交付	労働政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
66	企業等におけるワーク・ライフ・バランスの推進	女性活躍加速化プロジェクト事業の実施【再掲：13】	<業界取組宣言> 宣言団体 石川県人材事業協議会 加盟企業数：47社 <セミナー受講団体> 3団体 5回開催 <アドバイザー派遣> 2団体 2回開催	改正	・業界取組宣言団体 2団体 ・業界別セミナーは終了 ・アドバイザー派遣	人権女性政策推進課
		金沢版働き方改革普及啓発プロジェクト事業(R元新規)	・働き方改革をテーマに、セミナー・フォーラムを開催 7月26日 サマーセミナー 参加者52名 11月21日 オータムセミナー 参加者30名 1月31日 フォーラム 参加者72名 ・働き方改革チャレンジ宣言企業 働き方改革に意欲的に取り組む企業を認定 R元年度 6社 【数値目標】(H30年度)(R元年度) ・はたらく人にやさしい事業所表彰 8社/年 8社 10社	改正	多様な働き方や業務改善等に取り組む企業の事例紹介や、優良事業所の表彰等を実施するほか、働き方改革に関する市内企業の取組状況を調査	労働政策課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
67	市職員に対する仕事と育児・介護の両立推進	金沢市職員次世代育成支援プランの推進、仕事と介護両立支援制度の周知及び取得しやすい環境醸成	<ul style="list-style-type: none"> ①各種制度の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てハンドブックの随時改訂 ・新規採用職員へ研修の実施(69人) ・子育てアドバイザーの周知 ・金沢市職員次世代育成支援プランの実施状況を公表 ②子育てに関する制度を利用しやすい環境の整備等 <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業を取得した職員が円滑に職場に復帰できるよう業務に関連する情報提供を行うとともに、職場復帰時に研修を行う。 ・年次有給休暇の1人当たりの取得数(10.4日)【数値目標】 ③託児施設の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・市立病院で夜間の院内託児所を設置(H17設置済)(R1利用者数:延べ31人) ・制度の充実について検討 ④時間外勤務の縮減 <ul style="list-style-type: none"> ・各職場で時間外縮減のための数値目標設定 ・時間外勤務の1人当たりの平均時間数(152時間) ⑤男性の子育て参加の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・出産補助休暇の取得率84.2% ・男性職員の育児参加のための休暇の取得率66.3%【数値目標】 ・男性職員の育児休業の取得率5.3%【数値目標】 ・市男性職員の介護休暇取得件数 6件【参考指標】 ・市女性職員の介護休暇取得件数 5件【参考指標】 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・各種制度の周知 ・子育てに関する制度を利用しやすい環境の整備等 ・柔軟な勤務形態の整備 ・時間外勤務の縮減 ・男性の子育て参加の推進 <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務の1人当たりの平均時間数120時間以下 出産補助休暇の取得率95% 市男性職員の育児参加のための休暇取得率70% 市男性職員の育児休業取得率10% 市職員の年次有給休暇の平均取得日数12日以上 <p>【参考指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市男性職員の介護休暇取得件数 市女性職員の介護休暇取得件数 	人事課
		ワーク・ライフ・バランス研修の実施	<p>テーマ「育児と仕事」</p> <p>講師：株式会社インソース 酒井衣子氏</p> <p>開催日：8月1日</p> <p>参加人数：41名(育児休業から復帰した職員)</p>	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランス研修の実施 <p><Ⅰ部></p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育てをしながら働く職員は組織にとっての希望・期待 ②子育てをしながら働く職員の抱える課題 ③子育てをしながら働く職員の仕事の進め方 <p><Ⅱ部></p> <p>職場で実際に活躍している先輩職員との意見交換会</p> <p>テーマ：「仕事と育児の両立」</p>	人事課
		本市長によるイクボス宣言をうけ、本市職員の仕事と家庭の両立しやすい環境づくりの率先垂範	<p>テーマ「人事管理マネジメント研修」</p> <p>講師：株式会社アイ・イーシー 江上 厚氏</p> <p>開催日：7月17日</p> <p>参加人数：29名(新任課長級職員)</p>	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・人事管理マネジメント研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ①部下と一緒に創る職場とは 効果的な職場と部下育成、タイムマネジメント・業務改善を行う組織づくり ②部下育成のためのコーチングとファシリテーション ③課長としての役割を学ぶ 部下のモチベーションを高める「育ボス」 組織を活性化する「ルーキースマート」 ④ラインケアの基礎知識 部下・自身の変化に気づくポイント 介護と仕事など「ライフワークバランス」を整える 	人事課

課題2 安心して出産・育児のできる環境の整備

施策の方向 1 働く女性の妊娠・出産に関する制度の充実						
68	保育サービス等の充実	保育利用支援事業	保育利用支援員 2名(市庁舎内) 相談件数 3,553人件	継続	子どもや保護者が、保育所等や地域子育て支援事業の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう支援	保育幼稚園課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
68	保育サービス等の充実	ショートステイ、トワイライトステイ事業	利用実績 ・ショートステイ 533日(256人) ・トワイライトステイ 1,914日(68人)	継続	保護者の入院等、数日間にわたる事由により保育が受けられない児童や保護者の仕事が恒常的に夜間にわたる児童を預かる ・ショートステイ 2か所 ・トワイライトステイ 2か所	子育て支援課
		ファミリーサポートセンター事業	会員同士の育児相互援助活動の支援と子育てに関する講習や交流会等を実施 【数値目標】 (H30年度) (R元年度) 活動件数 6,500件 6,914件 7,087件 提供会員数 - 605人 618人	継続	会員同士の育児相互援助活動の支援と子育てに関する講習や交流会等を実施	保育幼稚園課
		特別保育事業 (休日、夜間、病児、一時預かり等)	・延長保育 11時間を超えて保育を実施 市立保育所 13か所 延べ17,870人利用 私立保育所等 113か所 延べ156,128人利用 ・年末保育 年末の12月29日、30日に保育を実施 45か所 延べ266人利用 ・GW臨時保育(4/30~5/2) 公立保育所 179人利用 私立保育園・こども園 764人利用 ・休日保育 日、祭日も出勤する保護者のための保育を実施 7か所 延べ2,512人登録 延べ5,013人利用 ・一時預かり 保護者の疾病、産休、産休明け、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により、一時的に保育が受けられない児童の保育を実施 市立保育所 125人利用 私立保育所等 10,650人利用 近江町交流プラザ 1,653人利用 ・病児一時保育 病中・病後の児童を預かり保護者の就労と子育ての両立を支援 病院 8か所 延べ7,324人利用 保育所 5か所 延べ1,535人利用	継続	特別保育事業 (休日、夜間、病児、一時預かり等)・延長保育 11時間を超えて保育を実施 ・年末保育 年末の12月29日、30日に保育を実施 ・休日保育 日、祭日も出勤する保護者のための保育を実施 ・一時預かり 保護者の疾病、産休、産休明け、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により、一時的に保育が受けられない児童の保育を実施 ・病児一時保育 病中・病後の児童を預かり保護者の就労と子育ての両立を支援	保育幼稚園課・近江町交流プラザ
		私立幼稚園就園奨励費	受給者数 2,203人	継続	幼児教育・保育の無償化が令和元年10月から開始し、月額25,700円まで保育料を無償化	保育幼稚園課
		私立幼稚園預かり保育推進助成事業	幼稚園の教育時間終了後等に、預かり保育を実施する私立幼稚園に対して補助 実施幼稚園数 22か所	継続	私立幼稚園預かり保育推進助成事業 幼稚園の教育時間終了後等に、預かり保育を実施する私立幼稚園に対して補助	保育幼稚園課
		働く女性の妊娠・出産に関する制度の周知	母子健康手帳交付に併せ「母性健康管理指導事項連絡カード」等、関係資料を配付	継続	母子健康手帳交付に併せ「母性健康管理指導事項連絡カード」等、関係資料を配付	健康政策課
		施策の方向 2 子どもの健やかな成長を守るための支援策の拡充				
70	子どもの健全育成の推進	子どもを育む行動計画の周知・啓発	・家庭向けハンドブックの作成 ・「金沢子どもを育む行動計画2018フォーラム」の開催 金沢21世紀美術館 シアター21 参加者91名	継続	・家庭向けハンドブックの作成 ・推進委員とともに金沢子どもを育む行動計画2018を活用した周知啓発活動	教育総務課
		子育て応援に関する講座の開催 【再掲：21】	「のびのび子育て相談教室」 開催日：6月12日・19日・26日(全3回) 受講者数延べ：38人	継続	育児中の女性を対象に悩みや疑問をワークショップ形式で語り合う講座を開催・「子育て応援セミナー」	女性センター

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
70	子どもの健全育成の推進	親子のふれあいに関する講座の開催【再掲：21】	「夏休みに家族で工作」 開催日：7月20日 受講者数：65人(32組) 「子どもといっしょにみんなで遊ぼう」 開催日：7月24日・31日・8月7日 受講者数延べ：31人(12組)	継続	子どもと家族と一緒に工作をすることにより、エコや科学について楽しく学ぶことができる講座を開催	女性センター
		小中学校における教育活動の実施	全小中学校で実施	継続	児童生徒の発達段階に応じ、学級活動や道徳授業及び家庭科、体育、保健体育授業等の指導充実に図る	学校指導課
		「かなざわ子育て夢プラン2020」の推進	第4期プラン「かなざわ子育て夢プラン2020」を策定	改正	子ども・子育て審議会等を通して「かなざわ子育て夢プラン2020」関連事業の進捗状況を確認	子育て支援課
		少年補導事業の実施	街頭補導件数 1,590回/年	継続	子どもの非行・非行被害等を防止するため、学校周辺での活動を強化しながら、補導員が年間を通じて街頭で補導・愛の一声を行い、子どもの健全育成を実施	教育プラザ 地域教育センター
71	母子保健の充実(子ども・育児関連)	里帰り等定期予防接種費助成	助成実績：3,610,295円	継続	金沢市民の0歳児が県外で受けた定期予防接種費を助成	健康政策課
		乳幼児健康診査	乳幼児健康診査 (受診者数) (受診率) 新生児 3,030人 87.6% 6か月児 3,213人 97.0% 1歳児 3,143人 82.1% 2歳児 2,185人 63.1%	継続	乳幼児健康診査 ・新生児、6か月児、1歳児、2歳児健康診査、精密健康診査を実施 ・妊婦健診、産婦健診及び新生児健診は、県外での里帰り出産についても助成	健康政策課
		子育て支援医療費助成	助成件数：747,110件	継続	1ヶ月1,000円を超えた子どもの医療費を助成 対象年齢：入・通院 生後～中学校3年まで	健康政策課
		乳幼児期予防接種費助成	助成実績：13,154,360円	継続	乳幼児(0歳～6歳)に対してロタウイルス、インフルエンザ、おたふく、B型肝炎予防接種から1年度2回まで、1回あたり上限1,000円を助成	健康政策課
		3か月、1歳6か月、3歳児健康診査の実施	① 3か月健康診査 85回 受診者数：3,259人 ② 1歳6か月健康診査 79回 受診者数：3,426人 ③ 3歳児健康診査 77回 受診者数：3,507人	継続	① 3か月健康診査 : 89回 ② 1歳6か月健康診査 : 85回 ③ 3歳児健康診査 : 84回	福祉健康センター
		専門相談、各種教室、乳児家庭全戸訪問、子育てホットライン等の電話相談の実施	①乳幼児相談 36回 309人 幼児精神発達相談 36回 107人 遺伝相談 12回 5人 ダウン症児発達相談 6回 8人 就学前発達相談 10回 21人 ②すくすく育児教室 27回 328組 多胎児教室 2回 24組 しっかり食べよう教室 12回 130組 ③乳児家庭全戸訪問 3,333件 【参考指標】 ④子育てホットライン等の電話相談 相談延べ数 1,236件 ⑤安心出産育児支援ネットワークによる連携支援 480件 【参考指標】	継続	①乳幼児相談(36回) 幼児精神発達相談(36回) 遺伝相談(12回) ダウン症児発達相談(3回) 就学前発達相談(24回) ②すくすく育児教室(30回) 多胎児教室(3回) しっかり食べよう教室(12回) ③乳児家庭全戸訪問の実施 ④子育てホットライン等の電話相談の実施 ⑤安心出産育児支援ネットワークによる連携支援	福祉健康センター

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
71	母子保健の充実 (子ども・育児関連)	母子健康手帳アプリの実施	ダウンロード数：3,531件	継続	アプリを介して妊娠週数や月齢に応じた健康情報を提供	健康政策課
		ベビースペース「hug」による育児支援	市内4か所で開催：年間164回 延べ1,639人	継続	妊婦や生後3か月頃までの母子がリフレッシュできる場所を提供しながら、助産師による母乳や子育ての相談も行う (教育プラザ富樫の会場のみ、生後4か月から1歳までの母子が対象) 市内4か所で開催：年間177回	健康政策課
		産前・産後ママヘルパー派遣事業	利用者数 122人(産前：15人 産後：107人) 利用回数 1,024回(産前：60回 産後：964回)	継続	産前や出産後、育児・家事の支援を必要とする家庭にヘルパーを派遣し、妊産婦の負担を軽減する。 産前(母子手帳交付時以降)20回、1回につき2時間 出産・退院後2ヶ月の間で20回、1回につき2時間 (R2.4.1以降に生まれた多胎児の場合、産後2年以内に50回、兄弟に3歳未満児がいる場合、産後1年以内に25回) ※R2.3.31以前に生まれた多胎児の場合産後1年に25回)	子育て支援課
72	地域の子育て機能の強化	放課後児童クラブの運営	【数値目標】 (H31.4.1) (R2.4.1) 放課後児童クラブ受入人数 4,410人 5,137人 5,338人 放課後児童クラブ数 - 97か所 99か所	継続	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を預かる放課後児童クラブの運営費を助成 ・ひとり親家庭の子育てと児童クラブの運営を支援するため、児童クラブが地域の実情に応じて実施しているひとり親家庭に対する保護者負担金軽減相当分を委託料に上乗せて交付	子育て支援課
		児童館における健全育成活動の充実	城北児童会館、地区児童館31館	継続	城北児童会館費、児童館管理運営委託費 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにする	子育て支援課
		かるがも親子教室事業	開催教室数：18教室(6会場で春・秋・冬教室を開催) 参加者数：親子206組	継続	1歳児とその保護者を対象に、遊びを通して親子のふれあいを深め、保護者同士の交流、情報提供、子育ての悩みを共有できる場を提供 ・城北児童会館、福祉健康センター、松ヶ枝福祉館、教育プラザ富樫 春・秋・冬季教室 それぞれ全5回	子育て支援課 (城北児童会館)
		かんがる一教室事業	開催教室数：120教室(4会場で年間30回程度開催) 参加者数：親子285組	継続	2歳児とその保護者を対象とした親子教室を開催することで、遊びを通して親子のふれあいを深め、育児不安を解消する。 ・城北児童会館、松ヶ枝福祉館、教育プラザ富樫、駅西福祉健康センター 各会場 年間30回開催 ※地区児童館においては、委託費内で「親子ふれ合い相談事業」として実施	子育て支援課 (城北児童会館)
		新 ひよこ親子教室		新規	月齢4か月から1歳8か月までの乳幼児とその保護者を対象とした親子教室を開催することで、保護者からの様々な相談に対応し、育児不安を解消する。 ・城北児童会館、福祉健康センター 各会場で2教室(前期・後期)実施、1教室5回開催	子育て支援課 (城北児童会館)
		地域組織活動育成クラブ運営助成	32クラブ	継続	児童の健全な育成を図るためには、行政や児童館の活動とともに、地域住民の積極的な参加による地域組織活動が必要である。このため、地域組織に対する活動費補助を行うことにより、地域組織活動の一層の促進を図り、児童福祉の向上に資するもの	子育て支援課
		子育て夢ステーション事業	実施実績 ・保育所、認定こども園 99か所 ・幼稚園 15か所 ・児童館 32か所 } 設置数146か所	継続	子育て夢ステーション事業	保育幼稚園課 子育て支援課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
72	地域の子育て機能の強化	私立幼稚園子育て支援施設整備費補助	交付実績 1か所	継続	私立幼稚園子育て支援施設整備費補助	保育幼稚園課
		地域子育て支援センター事業	私立保育所等6か所で実施	継続	地域子育て支援センター事業	保育幼稚園課
		こども広場事業の実施	利用者総数 180,633人【参考指標】 〔内訳〕 ・金沢駅こどもらんど 26,545人 ・福祉健康センターこども広場 75,934人 ・教育プラザ富樫子育て広場 42,161人 ・近江町交流プラザちびっこ広場 29,423人 ・金沢21世紀美術館キッズスタジオ まるびいすくすくステーション 6,570人	継続	乳幼児がのびのびと遊び、育児不安になりがちな母親同士の交流の場を提供。また、保護者に対して、子育ての相談に応じたり、子育て情報を提供	子育て支援課 教育プラザ 地域教育センター 近江町交流プラザ 福祉健康センター 金沢21世紀美術館
		子育てサロン事業(学校版・地域版・NPO版)	学校版 3か所、地域版 31か所、NPO版 4か所	継続	学校版 3か所、地域版 31か所、NPO版 6か所開設	子育て支援課
		地域子育てサロンの支援	23回開催 176組	継続	子育て中の親を対象に健康教育を実施	福祉健康センター
		イク(育)友をつくるペンギン親子教室開催	21回開催 参加延べ人数317人	継続	1歳9ヶ月～2歳の子と保護者を対象に親子あそびと子育ての悩みを話し合い親子同士の交流を深めるための教室を開催 21回 600人程度	近江町交流プラザ
		親子のふれあい遊びや子育てサロン等の行事の実施	全40回 参加延べ人数 1,453人 「あそびの広場・ぼっぼ」 351人 「エアージャンプで遊んでみよう」 232人 「子育てサロン」 182人 その他行事 688人	継続	子どもとのふれあいを支援するため、親子あそびを体験したり、子育ての情報交換、仲間作りを目的として「あそびの広場・ぼっぼ」「エアージャンプで遊んでみよう」「子育てサロン」等を開催 18回 1000人程度	近江町交流プラザ
		子育て地域人材養成講座(家庭教育サポーター研修会)の開催	家庭教育サポーター研修会の開催(2回) 第1回:8月20日 参加者数:69名 第2回:3月1日 参加者数:一名 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	継続	家庭教育の相談や情報提供を行う家庭教育サポーターの配置及び研修会の実施	生涯学習課
		各地区・校区の子ども会活動に対する支援(元気いっぱい子どもコミュニティ推進事業の実施)	実施団体(交付先):市内64地区子ども会	継続	各地区・校区子ども会連合会への補助金の交付を通して、子ども会活動を中心とした地域コミュニティの活性化、青少年の健全育成を図る	生涯学習課
		金沢市家庭教育推進フォーラム	開催日:7月27日 参加者数:約120名(PTA・育友会関係者、教職員、一般など) 場所:金沢市長土堀青少年交流センター 4F 大集会室 内容: ・「8つのすすめ」実践事例発表 伏見台小父親会 パパーズクラブ 「親子でゲームソフトを作ろう!」 小学校パソコン教室 ・講演会「こころ元気な大人が子どもの未来を築く!」 講師 鎌田 敏氏 (こころ元気配達人/こころ元気研究所所長)	継続	家庭教育に関する指針及び家庭教育推進プログラムを周知するためのフォーラムの開催	生涯学習課
73	相談体制の充実	貧困の状況にある子どもやひとり親家庭に関する相談	児童家庭相談室 相談受付件数 63件 子どもソーシャルワーカー 相談受付件数 86件	継続	経済的に困窮している子ども等やひとり親家庭に関する各種手続きや生活、就労に関する相談を実施。R元年度にアウトリーチによる支援を行うため子どもソーシャルワーカーを2名配置。R2年度に2名増員し、4名体制で支援体制の充実を図る。	児童家庭相談室

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
73	相談体制の充実	児童虐待、少年非行、育児・発達等の相談の実施	・育児発達相談:708件 ・児相相談受付:1,559件	継続	育児・発達に関する悩み、虐待や非行の問題等、こどもに関する相談に専門のスタッフが対応し総合的な支援を実施	教育プラザ こども相談センター 幼児教育センター
		教育にかかわる相談の実施	相談件数:6,709件	継続	学校生活や発達、不登校に関する相談の実施	教育プラザ 研修相談センター
74	子育て中の親の社会参加支援	イベント併設ミニ保育室の開設	実施件数:87件	継続	市主催事業で、臨時の保育室を開設する場合に保育士等を派遣	子育て支援課
		かなざわ子育てすまいるクーポン支給事業	交付人数 3,951人	継続	就学前の子がいる保護者に、クーポン券(冊子)を配布し、子育てにかかる負担の軽減と親子のふれあいを支援	子育て支援課
		子育て支援官民連携事業	延べ利用者数 1,981人	継続	未就学児の一時預かりニーズの高い駅西地区において、民間施設を活用して、官民協働により、一時預かり事業を実施する	子育て支援課
		新 子育て家庭訪問相談事業		新規	育児負担・不安の軽減と親子の孤立防止を目的に子育て経験のある研修を受けたボランティアが、身近に相談相手がない家庭やこども広場や子育てサロンなどに行けない事情がある家庭を訪問し、悩みごとの傾聴や子育てに関する情報の提供等を行う。	子育て支援課
		公共レンタベビーカー「ベビのり」事業	実施期間 4月1日～11月30日 利用時間 10:00～18:00 利用料金 1回1台、1日3回まで200円 貸出回数 22台 利用回数 872回	完了		歩ける環境推進課

施策の方向 3 男性が出産・育児に関わる制度の利用促進

75	出産・育児に関する制度の情報提供	国・県と連携し普及・啓発等を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	労働政策課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲:1】	発行部数:15,000部/回(年2回 班回覧 4頁) 内容:①STOP!DV STOP!児童虐待 ②家事について考えてみよう 配付先:男女共同参画関係団体、公民館、市内企業等	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課
		新 子育てインターンシップ事業		新規	大学生を対象に子育て世代との交流を通して、子どもを産み育てることを現実的に考えるきっかけにするとともに、育児へのネガティブなイメージを払拭することを目的に子育て体験を行う。	子育て支援課

課題3 男女の仕事と家事、介護、地域活動等の両立支援

施策の方向 1 家庭生活における男女共同参画の促進

76	育児・介護を行う労働者の就労継続の支援	国・県と連携し普及・啓発等を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	労働政策課
		新 男性育児休業取得促進奨励金		新規	連続30日以上の子育て休業を取得した中小企業等に勤務する男性の労働者を対象に、奨励金を交付	労働政策課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
76	育児・介護を行う労働者の就労継続の支援	金沢版働き方改革普及啓発プロジェクト事業【再掲：66】(R元新規)	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革をテーマに、セミナー・フォーラムを開催 7月26日 サマーセミナー 参加者52名 11月21日 オータムセミナー 参加者30名 1月31日 フォーラム 参加者72名 働き方改革チャレンジ宣言企業 働き方改革に意欲的に取り組む企業を認定 R元年度 6社 はたらく人にやさしい事業所表彰 労働環境の改善に積極的に取り組み、具体的な成果につなげている先進的な事業所を表彰 10社(累計50社) 	改正	多様な働き方や業務改善等に取り組む企業の事例紹介や、優良事業所の表彰等を実施するほか、働き方改革に関する市内企業の取組状況を調査	労働政策課
77	男性の生活的自立の促進	男性のライフプランニングに関する講座の開催【再掲：23】	「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅠ」 開催日：令和元年年11月30日・12月7日(全2回) 受講者数延べ：26人 「パートナーとともに学ぶセカンドライフⅡ」 開催日：令和2年2月22日(全1回) 受講者数延べ：8人(新型コロナ防止の為2回め、3回めを中止)	継続	豊かなセカンドライフを送ることができるよう、シニア層の男女を対象に、新たな趣味を習得するための講座を開催	女性センター
		家事シェアプロジェクト事業の実施【再掲：1】(R元新規)	家事シェアセミナーの開催 日程：11月17日 内容：「リュウジのバズレシピ 試食&トークイベント +ちよこっと家事シェアセミナー」 講師：リュウジ(料理研究家) 会場：ル・バンケぶどうの木 参加者：101名	継続	男性の家事育児等への参画意識を高めることにより、家庭における女性活躍の土壌を醸成する ・男性の家事育児等への参画をテーマとした講演会等の開催	人権女性政策推進課
78	父親の子育て参加の促進	親子のふれあいに関する講座の開催【再掲：21】	「夏休みに家族で工作」 開催日：7月20日 受講者数：65人(32組) 「子どもといっしょにみんなで遊ぼう」 開催日：7月24日・31日・8月7日 受講者数延べ：31人(12組)	継続	子どもと家族が一緒に工作をすることにより、エコや科学について楽しく学ぶことができる講座を開催	女性センター
		かなざわ父親ねっと活動支援事業の実施	合同事業の実施、機関誌の発行(年1回) 開催日：12月1日 参加者数：55名	継続	市内小学校の父親会合同の活動を支援、機関誌「かなざわ父親ねっと」の発行	生涯学習課
		甥杉少年の森 親子キャンプの開催	<甥杉少年の森 春の親子キャンプ> 実施日：5月18日～19日 参加者：20家族(80名) <甥杉少年の森 秋の親子キャンプ> 実施日：9月28日～29日 参加者：20家族(57名)	継続	家族を対象に親子キャンプを開催し、父親の育児・家族活動への参加を促すとともに、親子でのふれあいの機会を提供 回数：年2回開催(春・秋) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため春の親子キャンプは中止 場所：甥杉少年の森 定員：各回 家族20組程度	生涯学習課
		キゴ山親子里山体験塾の開催	年11回 場所：キゴ山青少年交流棟 参加人数：58家族(171名)	継続	年7回 場所：キゴ山青少年交流棟 参加人数：各回親子10～15組(予定)	生涯学習課
		キゴ山における親子自然体験塾の開催	年3回 場所：キゴ山こども交流棟 参加人数：41家族(116名)	継続	年3回 場所：キゴ山こども交流棟 参加人数：各回親子18組(予定)	生涯学習課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
78	父親の子育て参加の促進	市民農園の開設	開設数 18カ所 888区画	継続	市民ふれあい農園の実施 ・親子で参加できる農園作業を通して、父親の家庭教育の参加を図る	農業水産振興課
		父と子のふれあい教室の開催	父と子のふれあい教室 5回実施 194組参加	継続	父と子のふれあい教室(5回)	福祉健康センター
		ハッピーファミリー教室の開催【再掲：21】	ハッピーファミリー教室の開催 11回開催 459組参加【参考指標】受講者数	継続	妊婦と配偶者を対象にハッピーファミリー教室の開催(12回)	福祉健康センター
施策の方向 2 地域社会における男女共同参画の促進						
79	ボランティア・NPOへの活動・参画の促進	かなざわ緑と花の会活動員事業	登録人数：125人	継続	市民と協働して地域緑化活動を推進するボランティア団体活動 ・樹木活動グループ、地域緑化グループ、緑化イベントグループに分かれて活動を推進	緑と花の課
		市民グループ等提案型企画事業	応募なし	継続	市民提案型事業の開催	人権女性政策推進課
80	生涯にわたる学習機会の提供	金沢マラソンの開催	開催日：10月27日 申込者数：34,411人	継続	金沢マラソンの開催 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止)	金沢マラソン推進課
		金沢かがやき発信講座の開催	年795回実施	継続	地域、職場、サークル、グループ等の研修会や会合に、職員が直接訪問し、金沢のまちの魅力や市民とともに進めていくまちづくり事業を説明	広報広聴課
		各種スポーツ大会、金沢ウォークの開催	1第27回市民グラウンドゴルフ大会 開催日：6月2日 参加人数：536名 2第44回市民ソフトボール大会 開催日：9月1日 参加人数：500名 3第11回市民ソフトバレーボール大会 開催日：12月1日 参加人数：400名 4第39回市民バドミントン大会 開催日：11月24日 参加人数：300名 5金沢ウォーク 開催日：10月5日～6日 参加人数：1337名 6かなざわスポーツフェスティバル 開催日：10月12日～14日 参加人数：5628名	継続	1第28回市民グラウンドゴルフ大会 開催日：6月7日→コロナウイルス感染拡大防止のため中止 2第45回市民ソフトボール大会 開催日：9月6日 3第12回市民ソフトバレーボール大会 開催日：12月6日 4第40回市民バドミントン大会 開催日：11月29日 5金沢ウォーク 開催日：未定 6かなざわスポーツフェスティバル 開催日：10月10日～11日	スポーツ振興課
		地域スポーツの振興及び総合型地域スポーツクラブの設立支援、団体スポーツボランティア育成	スポーツボランティア育成	継続	スポーツボランティア育成	スポーツ振興課
		市民大学講座の開催	開催期間：9月～11月(6回) 会場：金沢市文化ホール 延べ参加人数：4,739名	継続	検討中	生涯学習課
		生涯学習情報誌「みまっ誌」による情報提供	年3回発行 43,000部/回	継続	年2回発行(予定)	生涯学習課
		高齢者を対象にした高砂大学・大学院の開設	高砂大学校修了生 260人 高砂大学院修了生 419人	継続	高齢者を対象にした高砂大学・大学院の開設	生涯学習課 (中央公民館)
		地区公民館(60館)による多様な生涯学習活動の展開(指定管理者制度に基づく地域主体の公民館運営)	地区公民館において各事業を展開	継続	地区公民館において各事業を展開	生涯学習課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
80	生涯にわたる学習機会の提供	市民学習コーディネート事業の開催	延べ9団体 103人参加	継続	市民が気軽に参加できる学習・運動プログラムを利用者グループが企画・実施 延べ15団体 150人参加程度	近江町交流プラザ
		「五感で学ぶ金沢の和食・伝統的食文化」普及継承講座の開催	3回 104人参加	継続	金沢の豊かな食材や料理を広く市民等に紹介し、併せて伝統工芸品としての器を使用して教室を実施し、伝統的な食文化の継承を図る。また、若い世代への食文化の継承を目的に幼児食の食育を実施する 7回 130人参加程度	近江町交流プラザ

課題4 地域特性を生かした推進

施策の方向 1 地域コミュニティを生かした男女共同参画の推進

81	「金沢市新協働推進計画2016」の推進	市民活動サポートセンター運営事業	地域団体や市民団体の活動の支援や団体相互の連携を促進し、活動の活性化や地域コミュニティの充実を図る事業の実施	継続	地域団体や市民団体の活動の支援や団体相互の連携を促進し、活動の活性化や地域コミュニティの充実を図る事業の実施	市民協働推進課
		協働に関する情報を掲載した広報誌の回覧による普及啓発	R元. 9、R2. 3に発行（各3,000部） 金沢市内の町会へ班回覧、市関係施設へ配布	継続	金沢市民に向け、協働団体ならびに協働活動、イベントなどの報告・紹介をすることによって、協働の理解促進、啓発につなげる	市民協働推進課
		協働のまちづくりチャレンジ事業の実施	応募件数：20件 採択件数：12件	継続	まちづくり活動を行う団体が、行政の課題等に対する提案企画を金沢市と協働で取り組むことで、本市との交流連携のきっかけ、団体活動のステップアップ等につなげる。	市民協働推進課

施策の方向 2 男女共同参画推進拠点施設等の充実

82	男女共同参画推進の拠点施設の充実	女性のエンパワーメント支援講座の実施	3テーマ11講座を開催 【数値目標】(H30年度)(令和元年度) 男女共同参画推進拠点施設利用者数 1,700人 1,241人 1,256人	継続	3テーマ9講座を開催	女性センター
		男女共同参画グループ促進事業の実施【再掲：1】	テーマ：「異文化を知ろう」 内容：講演会 講師 塩谷 マクスーダ(公立小松大学准教授) 中島 三枝(言語交流研究所ヒップファミリークラブ 研究員) 開催日：9月7日 参加者：25名	継続	男女共同参画に関する市民活動の支援や団体・グループ等の交流、男女共同参画についての普及・啓発を図るための講演会を開催	女性センター

基本目標V 女性の人権と身体が守られ、だれもが安心して暮らせる社会の実現

課題1 女性に対するあらゆる暴力の根絶取組の強化 (重点課題)

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 女性に対するあらゆる暴力(DV・性暴力・ストーカー等)の予防と根絶のための意識啓発						
83	暴力を根絶するための地域・社会に対する広報・啓発活動の推進	DV防止講演会・シンポジウム等の開催【再掲：8】	DV防止啓発シンポジウムの開催 日 程：11月26日 内 容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講 師：明橋 大二 氏(真生会富山病院心療内科部長) 会 場：教育プラザ富樫 参加者：135名	継続	DV防止啓発シンポジウムの開催	人権女性政策推進課
		パープルリボンツリーの設置等での啓発活動を実施	庁舎前デジタルサイネージに啓發文掲示 日 程：11月12日～25日 パープルリボンツリーの設置 日 程：11月26日 場 所：教育プラザ富樫 DVシンポジウム会場前 パープルライトアップ 日 程：11月1日 場 所：金沢駅鼓門	継続	「女性に対する暴力をなくす運動」等に併せ、広報・啓発活動を開催	人権女性政策推進課
84	女性の人権を守るための意識の啓発	DV防止講演会・シンポジウム等の開催【再掲：8】	DV防止啓発シンポジウムの開催 日 程：11月26日 内 容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講 師：明橋 大二 氏(真生会富山病院心療内科部長) 会 場：教育プラザ富樫 参加者：135名	継続	DV防止啓発シンポジウムの開催	人権女性政策推進課
		デートDV防止啓発リーフレットの配付	①市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率53%) 冊子：「かけがえのない自分を大切にするために」 配布：市内全中学2年生(約4,000部) ②市民協働型DV被害者支援事業において、市民団体と協働で中学生向けデートDV防止啓発リーフレットの原稿を作成	継続	市内全中学2年生に配布	人権女性政策推進課
		人権問題講演会や研修会等の開催	①人権問題講演会の開催 演題：「差別、家族、自分と向き合う～京都弥栄中の取り組みから～」 参加者数：201人 ②人権朗読コンサートの開催 内容：中学生人権作文コンテスト表彰及び受賞作品朗読(7名) 参加者数：241人	継続	すべての人々が真に尊重される社会の実現をめざし、社会教育において人権・同和問題に関する学習活動を推進するため講演会を開催(年2回、教職員・PTA等社会教育関係者等を対象)	人権女性政策推進課
85	危機管理意識の啓発	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
86	安全で安心なまちづくりの推進	安心なまちづくりのため、夜間における犯罪や交通事故発生の恐れのある市道に街路灯を設置	街路灯 新設：208箇所 修繕：503箇所	継続	安心なまちづくりのため、市道等に設置されている一斉にLED化した街路灯を維持管理していくとともに、これまで同様、防犯上必要な箇所に町会からの申請に基づき街路灯を設置	危機管理課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 2 セクシャル・ハラスメント防止対策等の推進						
87	雇用の場におけるセクシャルハラスメント防止啓発	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		国・県と連携し普及・啓発等を実施	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	継続	国・県と情報を共有し、連携しながら支援を実施	労働政策課
		職員研修の実施及び相談室の開設	1各部局の公務員倫理研修にて、セクハラ防止の啓発を実施 2セクハラ相談室の開設 ・月1回 産業カウンセラーによる相談を実施 3庁内相談窓口の設置 ・各部局に庁内相談員として担当職員(6名)を配置 人事課長補佐、人事課保健師、消防総務課長補佐、 学校指導課保健担当指導主事、 企業総務課長補佐、市立病院事務局長補佐	継続	1各部局の公務員倫理研修にて、ハラスメント防止の啓発を実施 2ハラスメント相談室の開設 3庁内相談窓口の設置	人事課
88	地域や学校等におけるセクシャルハラスメント防止啓発	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		研修の実施や啓発リーフレットの配布【再掲：8】【再掲：84】	・DV防止啓発シンポジウムの開催 日 程：11月26日 内 容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講 師：明橋 大二 氏(真生会富山病院心療内科部長) 会 場：教育プラザ富樫 参加者：135名 ・市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率53%) 冊子：「かけがえのない自分を大切にするために」 配布：市内全中学2年生(約4,000部) ・市民協働型DV被害者支援事業において、市民団体と協働で中学生向けデートDV防止啓発リーフレットの原稿を作成	継続	・DV防止啓発シンポジウムの開催 ・市内全中学2年生に配布	人権女性政策推進課

課題2 配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援の推進

施策の方向 1 DVの早期発見及び相談支援体制の充実						
89	早期発見のための体制の充実	関係者に対する啓発の実施	DV庁内連絡会の開催 8月6日 DV庁外ネットワーク会議の開催 11月26日 DV防止啓発シンポジウムの開催 11月26日	継続	・DV庁内連絡会の開催 ・DV庁外ネットワーク会議の開催 ・DV防止啓発シンポジウムの開催	女性相談支援室
		緊急一時保護事業(母子生活支援施設)	緊急一時保護件数：1件	継続	DV被害を受けた母子の避難先の確保が必要な場合、母子生活支援施設において緊急一時保護を実施	子育て支援課
		金沢市地域包括支援センター、民生委員等との連携による高齢者虐待等の早期発見・相談・支援の実施	実施数：年間307回(地域包括ケア会議269回、運営懇談会38回)	継続	地域包括ケア会議や運営懇談会等を実施	地域長寿課
		障害者虐待防止のための相談、指導及び助言の実施	通報受理件数：34件	継続	障害者虐待の通報届出の受理、相談助言指導、障害者虐待防止に係る広報啓発(金沢市役所及び4か所の相談支援事業所(通報届出相談)にて実施)	障害福祉課
90	相談窓口の周知の徹底	市のHP、啓発リーフレット・カード配布等による相談支援窓口の周知	相談窓口カード・リーフレットの配布(市施設、病院等)	継続	相談窓口カード・リーフレットの配布	女性相談支援室

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
90	相談窓口の周知の徹底	「すこやか長寿」や「金沢市地域包括支援センター」紹介チラシ等による高齢者虐待相談窓口の紹介	発行部数：「すこやか長寿」16,000部	継続	「すこやか長寿」の発行	地域長寿課
		障害者虐待に関して、市のHP、啓発パンフレット等による通報、届出、相談窓口の周知	障害者虐待防止啓発パンフレット作成、相談支援事業所及び障害福祉サービス事業所に配布	継続	更なる障害者虐待防止啓発普及を行う（虐待防止啓発パンフレットの作成等）	障害福祉課
91	配偶者暴力相談支援センターの機能強化	官民連携強化、関係各課・関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・DV庁内連絡会の開催 8月6日 ・DV庁外ネットワーク会議の開催 11月26日 ・市民団体との連携 4団体4企画実施 ・県DV対策等支援連絡会等各種会議への参加 12月20日 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・DV庁内連絡会の開催 ・DV庁外ネットワーク会議の開催 ・市民団体との連携 暴力被害女性と子どもの支援に関する事業を公募により市民団体に委託 ・県DV対策等支援連絡会等各種会議への参加 	女性相談支援室
92	相談員の資質向上のための研修の充実	女性相談員の各種研修への参加	DV・性暴力被害者支援員養成とスキルアップのための講座の受講 7月13日～15日 1名参加 女性に対する暴力被害者支援のための官官・官民連携促進ワークショップ事業 10月10日～11日 1名参加 性犯罪被害者等支援体制整備促進事業研修 1月23日～24日 1名参加	継続	DV被害者対応フェミニストカウンセリング講座等の受講	女性相談支援室
		ケース検討会、スーパーバイズの実施	適時、検討会を開催	継続	適時、検討会を開催	女性相談支援室
施策の方向 2 被害者の安全確保と自立支援の充実						
93	被害者の安全確保のための体制の充実	緊急時における被害者の安全確保と被害者に関する情報の保護【再掲：89】	DV庁内連絡会の開催 8月6日 DV庁外ネットワーク会議の開催 11月26日	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・DV庁内連絡会 ・DV庁外ネットワーク会議等における情報交換 	女性相談支援室
		DV庁内連絡会（関係各課との連携）	DV庁内連絡会の開催 8月6日	継続	DV庁内連絡会の開催	女性相談支援室
		高齢者虐待防止緊急措置の実施やお年寄り生活支援ハウスを利用した一時避難場所の提供	年間平均利用者数：月平均4名利用	継続	お年寄り支援ハウスの運営	地域長寿課
		DV被害者にかかる個人情報の保護	住民基本台帳閲覧制限の情報取扱担当者会議開催 7月12日	継続	緊急時におけるDV被害者の安全を確保し、適時一時保護につなげるとともに、被害者の個人情報の保護を徹底	人権女性政策推進課 市民課 関係各課
		虐待を受けた障害のある方の保護、当該障害のある方等に関する個人情報の保護	障害者虐待認定件数：13件	継続	障害者虐待の通報を受けた場合、速やかに障害のある方の安全を確保する	障害福祉課
		DV被害者の緊急安全確保支援	保護件数：なし	継続	ホテル・旅館等を活用した緊急避難場所の提供	女性相談支援室
94	被害者に対する適切な情報提供	支援制度に関する情報の収集・提供	石川県DV職務関係者研修 5月20日 石川県DV相談員等育成研修 7月16日・8月20日 DV関係機関職員研修会 7月19日	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・女性相談支援室の充実 ・女性相談員のスキルアップ 	女性相談支援室
95	被害者の自立に向けた支援の実施	住まいの確保に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の目的外使用の許可 住宅に困窮するDV被害者に、市営住宅の一時使用を許可し、当面の生活の場を提供することにより、生活基盤の立て直しを図る ・市営住宅一般入居申請要件の緩和 市営住宅は、原則、婚姻中の単身入居は認めないが、DV被害者で政令要件を満たす場合は、単身又は母子(父子)での入居申請を可とする 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の目的外使用の許可 ・市営住宅一般入居申請要件の緩和 	市営住宅課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
95	被害者の自立に向けた支援の実施	母子生活支援施設への入所	220世帯（金沢市外の入所含む）	継続	生活上のいろいろな問題のため児童の養育が十分にできない場合に、母子家庭の母と子が一緒に入所し、施設の職員が母子の自立を支援	子育て支援課
		DV被害者の児童手当等請求に関する支援	令和元年度新規審査・認定9件	継続	児童手当関連事務処理に関する運用指針による審査・認定	子育て支援課
			DV被害者の保護に関する証明の添付で請求：2件	継続	DV被害者の保護に関する証明の添付で請求	女性相談支援室
		生活保護や住居確保給付金の活用による住居確保の支援	・被生活保護者数：4,093人(R元年度末) (R元年度決算7,681,479千円) ・住居確保給付金新規決定者：15人(2,043千円)	継続	生活保護や住居確保給付金の活用による住居確保の支援	生活支援課
96	被害者の健康に関する支援の実施	適切な医療を受けるための支援	女性相談支援室において臨床心理士等による特別相談の実施 相談実績：15件	継続	・女性相談支援室において臨床心理士等による特別相談の実施 ・医療機関との連携	女性相談支援室 福祉健康センター
		心の健康を回復するための相談、訪問支援	女性相談支援室においてカウンセラーによる特別相談の実施 相談実績：26件	継続	女性相談支援室においてカウンセラーによる特別相談の実施	女性相談支援室 福祉健康センター
97	被害者の子どもに対する支援の実施	被害者母子の心のケア	親支援プログラム「ノーバディーズ・パーフェクト」の実施 日程：1月10日から2月14日の毎週金曜日 参加者延べ：58名	継続	暴力被害女性と子どもの支援事業において定期的なサロンを実施(公募により実施)	人権女性政策推進課
		児童相談所における相談・支援	児童虐待に関する相談 524件	継続	子どものケアと保護者への指導を行う	教育プラザ： こども相談センター
施策の方向 3 DV防止・若年層への啓発活動の充実						
98	市民に対する啓発の推進	DV防止に関する広報の充実 【再掲：83】	「女性に対する暴力をなくす運動週間」に庁舎前デジタルサイネージに啓發文掲示 実施期間：11月12日～25日	継続	「女性に対する暴力をなくす運動週間」に庁舎前デジタルサイネージに啓發文掲示	人権女性政策推進課
		研修会やシンポジウム等の開催 【再掲：8】	DV防止啓発シンポジウムの開催 日程：11月26日 内容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講師：明橋 大二氏(真生会富山病院心療内科部長) 会場：教育プラザ富樫 参加者：135名	継続	DV防止啓発シンポジウムの開催	人権女性政策推進課
99	地域・企業等と連携した啓発の推進	町会・地域団体・企業等を対象としたDV防止に関する出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	男女共同参画出前講座等の開催	人権女性政策推進課
100	若年層等への教育・啓発の推進	デートDV防止啓発リーフレットの配付 【再掲：84】	①市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率53%) 冊子：「かけがえのない自分を大切にするために」 配布：市内全中学2年生(約4,000部) ②市民協働型DV被害者支援事業において、市民団体と協働で中学生向けデートDV防止啓発リーフレットの原稿を作成	継続	市内全中学2年生に配布	人権女性政策推進課
		学校における人間関係の築き方を含めたDV予防啓発に関する出前講座の実施 【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	男女共同参画出前講座等の開催	人権女性政策推進課
		DVに関する教材図書・ビデオ等の貸し出し	貸出件数：0件	継続	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	教育プラザ 地域教育センター

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
101	職員等に対する研修の充実	市職員や地域の関係者を対象とした研修の実施【再掲8】	DV防止啓発シンポジウムの開催 日程：11月26日 内容：「DVと児童虐待～その背景と影響～」 講師：明橋 大二氏(真生会富山病院心療内科部長) 会場：教育プラザ富樫 参加者：135名	継続	DV防止啓発シンポジウムの開催	人権女性政策推進課
施策の方向 4 関係機関等との連携強化と協力						
102	関係行政機関の連携強化	庁外ネットワーク会議の運営	DV庁外ネットワーク会議の開催 11月26日	継続	DV庁外ネットワーク会議の開催	女性相談支援室
		障害者虐待防止連絡会の開催	開催日 7月8日	継続	虐待防止のための必要かつ専門的な援助を行うため、関係機関・組織の連携を深めることを目的とする高齢者・障害者虐待防止連絡会を年1～2回開催	障害福祉課
		高齢者虐待防止連絡会の開催	開催日 7月8日	継続	関係機関による連絡会を開催	地域長寿課
103	民間団体との連携強化	市民協働によるDV被害者支援事業の実施	①中学生向けデートDV予防啓発リーフレット原稿作成 ②DV被害者サポーター養成講座(全8回) 9月8日～12月14日 延べ175名参加 ③親支援プログラム「ノーバディーズパーフェクト」(全6回) 1月10日～2月14日 延べ58名参加 ④平野直己氏 講演会「暴力の背景にあるものと私たちにできること」 2月15日 30名参加	継続	暴力被害女性と子どもの支援事業の実施(公募により実施)	女性相談支援室
104	庁内連携の強化	庁内連携(庁内連絡会)によるDV被害者支援の実施【再掲：93】	DV庁内連絡会の開催 8月6日	継続	関係各課との連携	女性相談支援室

課題3 生涯を通じた女性の健康支援

施策の方向 1 女性の健康づくりの推進						
105	生涯を通じた健康支援策の充実	健康面に配慮している外食店等の普及及び依頼栄養教室の開催	①新規登録数：4件 ②実施回数：36回 参加者数：2,003人	継続	①健康づくりサポート店の普及促進 ②依頼栄養教室(子どもの食事、生活習慣病予防の食生活等について)	地域保健課
		「金沢市健康教育推進プラン」の実践	全小中学校において、7つの健康課題(こころの健康、体力の増進、けがの防止等)について、行動計画を策定し、授業や教員研修等で取り組んだ。	継続	金沢市健康教育推進プラン2019の普及・推進を図る	学校指導課
106	成人・高齢期における健康支援策の充実	国民健康保険の被保険者を対象とする特定健康診査・保健指導の実施	・特定保健指導利用者 958% ・特定健康診査受診者数 24,557名 受診率 39.7% 【参考指標】 女性対象検診の受診率 骨粗しょう症 25.4% 乳がん 10.5% 子宮がん 9.1%	継続	成人・高齢期における健康支援策の充実。 すこやか検診・集団検診 期間：5月～12月 内容：特定健診、高齢者健診、胃がん・肺がん・大腸がん・肝臓がん検診 ※以下の検診は男性対象 ・前立腺がん ※以下の検診は女性対象 ・骨粗しょう症 ・乳がん 視触診及び乳房X線撮影(マンモグラフィ)検査 ・子宮がん ※以下の検診はすこやか検診のみ ・歯科、聴力、緑内障 ※以下の検診は集団検診のみ ・若年者検診	医療保険課 健康政策課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
106	成人・高齢期における健康支援策の充実	生活習慣病重症化予防事業の実施	①生活習慣病重症化予防事業 個別保健指導 実1,004人 集団検診個別相談 実1,601人 事業連絡会 3開設 ②金沢健康塾 132開設 延べ3,418人 ③健康相談 172開設 延べ2,553人	継続	①生活習慣病重症化予防事業 ②金沢健康塾 ③健康相談	福祉健康センター
		専門家(精神科医・心理士)によるこころの健康相談や保健師による相談の実施	①こころの健康相談 35開設 延べ 69人 ②心理士によるこころの相談 22開設 延べ 38人 ③ひきこもり相談 48開設 延べ132人 ④保健師による相談・訪問指導 延べ1,141人	継続	①こころの健康相談 ②心理士によるこころの相談 ③ひきこもり相談 ④保健師による相談・訪問指導	福祉健康センター
		ゲートキーパー手帳の配布	ゲートキーパー手帳 1,000部増刷・配布	継続	ゲートキーパー手帳 1,000部増刷・配布	福祉健康センター
		望ましい食習慣の普及のための食生活改善推進員の養成	養成講座(5日間)を実施 新規登録7人	継続	生活習慣病予防の基本である食生活改善の普及を推進するため地域に根ざした活動を行うボランティアを養成(5日間 20時間)	地域保健課
		すこやか健診・人間ドック	すこやか健診 ・乳がん検診(164名) ・子宮がん検診(123名) 人間ドック ・乳がん検診(219名) ・骨密度測定(80名) ・HPV検査(29名) 更年期外来(302名)	継続	乳がん・子宮がん検診や人間ドックでの骨粗しょう症検査の実施	市立病院
		女性のこころとからだの健康に関する講座の開催【再掲:43】	「女性の健康的なライフスタイルのために」 開催日:10月2日・9日・16日(全3回) 受講者数延べ:76人 「女性のこころの健康講座」 開催日:10月23日・30日・11月6日(全3回) 受講者数延べ:81人	継続	女性を対象に、こころのケア、女性特有の疾病、効果的な運動法等について学ぶ講座を開催	女性センター
		女性の健康づくりに関するイベントの開催	女性の健康づくりに関する講演会及び子宮頸がん検診の実施 講演会43人受講、検診7人受診	継続	女性の健康づくりに関するイベントの開催	健康政策課
大人の麻しん風しん任意予防接種費助成	麻しん風しんの任意予防接種費の一部を助成	継続	麻しん風しんの任意予防接種費の一部を助成(2018年4月1日から2021年3月31日まで)	健康政策課		
107	性差を考慮した医療の推進	更年期外来の充実	更年期外来 302名	継続	女性特有の疾患に対する医療の提供や、助産師等による相談、知識の普及啓発を実施	市立病院
施策の方向 2 妊娠から出産までの一貫した母子保健サービスの提供						
108	母子保健の充実(妊娠・出産)	妊婦健康相談の実施、ハッピーファミリー教室の開催【再掲:21】	①母子健康手帳交付数:3,562件 ②ハッピーファミリー教室 11回開催 459組参加	継続	①母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 ②妊婦とその配偶者を対象にハッピーファミリー教室の開催(12回)	福祉健康センター
		妊婦のための禁煙外来治療費助成制度	申請:5件 助成:2件	継続	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成	健康政策課
109	不妊・不育への支援の充実	不妊、不育症治療助成申請の受付	特定不妊治療:757件 一般不妊治療:229件 不育症:8件 検査:32件	継続	不妊治療及び不育症にかかる治療費の一部を助成	健康政策課 福祉健康センター
施策の方向 3 女性の健康をおびやかす問題についての対策の促進						

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
110	感染症に対する正しい知識の普及啓発	エイズ予防キャンペーンの開催及びエイズ、性感染症相談窓口の開設	①街頭キャンペーン1回、特設展示3会場で4回 ②性感染症出前講座2回 ③エイズ検査(即日検査)・個別相談 51回 実施件数 340件 相談数 470件 性感染症検査 51回 実施件数 160件 ④休日エイズ検査(即日検査) 3回 実施件数 56件 休日性感染症検査 1回 実施件数 8件	継続	①世界エイズデーにちなんだ街頭キャンペーンの実施。HIV検査普及週間及び世界エイズデーにちなんだ特設展示及び検査・相談体制の情報提供を含む普及啓発 ②正しい知識を普及するための出前講座の開催 ③エイズ(即日検査)、性感染症検査を週1回実施。随時個別相談 ④休日のエイズ即日検査及び性感染症検査を実施	地域保健課
111	薬物乱用、喫煙、飲酒対策の推進	小中学校での体育科や保健体育科の学習、薬物乱用防止教室や受動喫煙防止講座の実施	全小中学校で実施	継続	・小中学校での体育科や保健体育科の授業において指導 ・全小中学校で薬物乱用防止教室や受動喫煙防止講座を実施	学校指導課
		薬物乱用防止教室の開催	6月10日開催 受講者：全学年(715名)	継続	生徒が薬物乱用と健康との関係について正しく理解するための教室を開催 全学年を対象に開催	市立工業高校
		妊婦のための禁煙外来治療費助成制度【再掲：108】	申請：5件 助成：2件	継続	妊婦又は妊婦と同居している喫煙者が、禁煙外来治療に要した治療費(保険適用部分)を助成	健康政策課
施策の方向 4 男女がともに女性の健康について学ぶ機会の提供						
112	学校における性教育等の充実	学校における性教育等の充実	全小中学校で実施及び専門医等を学校に派遣(派遣数 24校/年) 【参考指標】性教育に関する専門医等派遣数	継続	小中学校における性教育の実施	学校指導課
		「生と性の学習会」の開催	生と性の学習会 5月27日開催 受講者：3年生(237名) 10月18日開催 受講者：1年生(240名) 12月17日開催 受講者：2年生(238名)	継続	生命を尊重し、性について正しい理解を深めるための学習会を開催 全校生徒を対象に、学年毎に分けて開催(全3回)	市立工業高校
		性教育に関する教材図書・ビデオ等の貸し出し	貸出件数：0件	継続	引き続き小中学校・保育所・幼稚園・公民館・児童館・子ども会・青少年健全育成団体向けに当該図書・ビデオ等を貸し出す	教育プラザ 地域教育センター
113	性と生殖の健康・権利に関する意識の浸透	デートDV防止啓発リーフレットの配付【再掲：84】	①市内全中学2年生に配布、アンケートの実施(回収率53%) 冊子：「かけがえのない自分を大切にするために」 配布：市内全中学2年生(約4,000部) ②市民協働型DV被害者支援事業において、市民団体と協働で中学生向けデートDV防止啓発リーフレットの原稿を作成	継続	市内全中学2年生に配布	人権女性政策推進課
		デートDV防止啓発出前講座の開催【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	男女共同参画出前講座等の開催	人権女性政策推進課
		男女共同参画情報誌「るうぷ」に関連記事を掲載【再掲：2】	男女共同参画に関する情報誌を市民グループに作成委託 発行部数：15,000部/回(年2回 班回覧 4頁)	継続	男女共同参画に関する情報誌を市民グループに作成委託	人権女性政策推進課
114	性、妊娠・出産に関する適切な教育・啓発・相談の推進	母子健康手帳交付時に冊子等を配布、ハッピーファミリー教室、ふぁみりーはぐくみくらぶの開催【再掲：21】	①母子健康手帳交付数：3,562件 ②ハッピーファミリー教室の実施：11回 459組参加 ③ふぁみりーはぐくみくらぶ：8回 79組参加	継続	①母子健康手帳交付時に冊子等を配布し教育・相談等を実施 ②妊婦とその配偶者を対象にハッピーファミリー教室開催(12回) ③市立病院との協働による産前・産後サポート事業として教室開催(全8回)	福祉健康センター

課題4 困難な状況に置かれている人々への支援

施策の方向 1 ひとり親家庭等に対する支援の充実

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
115	生活安定のための経済的支援	新 養育費確保サポート事業		新規	離婚後、養育費の取り決めがないひとり親に対し、養育費相談に係る弁護士費用や養育費取り決め費用の一部を助成します。また、離婚前から養育費について検討してもらうためのガイドブックを作成し周知します。	子育て支援課
		母子父子寡婦福祉資金貸付金	貸付件数:19件(新規:2件、継続:17件)	継続	事業開始、技能習得、転宅、修学、就学支度などの資金貸付を行い、生活を支援	子育て支援課
		ひとり親家庭等日常生活支援事業	派遣世帯 7世帯 128件	継続	一時的に生活援助や子育て支援が必要なひとり親家庭等を対象にホームヘルパーの派遣等を実施	子育て支援課
		子どもの学習総合支援事業	①生活・学習支援ボランティア 派遣回数：延べ 835回 ③補助団体 3件	継続	ひとり親世帯及び生活困窮世帯の児童を対象とした総合的な学習支援を実施 ①生活・学習支援ボランティア派遣 大学生等のボランティアを家庭に派遣し、遊び相手や相談相手、学習支援を実施 ②学習支援教室 中学生、高校生を対象に松ヶ枝福祉館で学習支援を実施 ③学習支援を行う地域団体を支援 地域で学習支援を行う団体へ運営に係る費用の一部を支援(上限20万円)	子育て支援課 生活支援課
116	生活の自立促進	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	申請件数：0件	継続	ひとり親家庭の親及び子ども(20歳未満)が高等学校卒業程度認定試験合格のための講座を受講した場合に給付金を交付	子育て支援課
		ひとり親家庭に対する医療費助成	扶助費 99,890,457円	継続	ひとり親家庭に対する医療費助成	健康政策課
		金沢市安定雇用促進奨励金	交付件数：35件 交付金額：2,160千円	継続	ひとり親家庭の父母等をはじめとする一定の条件を満たす労働者を試用雇用した後に常用雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り)	労働政策課
		金沢市ひとり親家庭雇用奨励金	交付件数：46件 交付金額：4,231千円	継続	ひとり親家庭の父母等の労働者を雇用した事業主に対し、奨励金を交付(他に支給要件有り)	労働政策課
		職業資格取得の助成(自立支援教育訓練給付金、高等技能訓練促進費)	①自立支援教育訓練給付金 5名 ②高等職業訓練促進給付金 29名	継続	①自立支援教育訓練給付金 職業能力開発のための講座の受講料を助成 雇用保険受給資格あり 4割 雇用保険受給資格なし 6割(上限20万円) (看護師等の業務独占・名称独占の資格は上限80万円) ②高等職業訓練促進給付金 看護師等、就業につながりやすい専門的な資格を取得するため養成機関において 1年以上就学する場合に訓練促進費を支給 支給期間：修学の期間(上限3年。ただし、4年課程の養成機関の場合は上限4年) 支給額：市民税非課税世帯月額 100,000円 市民税課税世帯月額 70,500円 (最後の12ヵ月については40,000円増額)	子育て支援課
		母子・父子自立支援プログラム策定事業	相談件数：195件 【数値目標】(H30年度)(R元年度) 母子・父子自立支援プログラムの策定数 現状維持 31件 18件	継続	児童扶養手当を受給している者の自立を促進するため、ワーク等と連携してきめ細やかな自立・就労支援を実施	子育て支援課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
116	生活の自立促進	母子家庭等の自立促進事業	①就業支援セミナーの開催 年2回、18名受講 ②パソコン講習会の開催 年1回、36名受講 ③介護福祉士実務者研修の開催 年1回、5名受講 ④調剤薬局事務講座の開催 年1回、7名受講 ⑤医療事務講座の開催 年1回、7名受講 ⑥日商簿記初級受験講座の開催 年1回、0名受講 ⑦法律相談の実施 年4回実施、20件 ⑧養育費等の相談の実施 随時 13件	継続	ひとり親家庭等を対象に、就業支援のための講習会や法律相談を実施 ①就労支援セミナーの開催 ②介護福祉士実務研修の開催 ③医療事務講座の開催 ④パソコン講座の開催 ⑤法律相談の実施 ⑥養育費等の相談の実施	子育て支援課
		生活支援講習会事業	開催回数：3回 受講人数：78名	継続	ひとり親家庭等を対象に、子どものしつけや健康づくりなどの各種生活支援講習会を開催	子育て支援課
117	相談体制の充実	母子・父子自立支援員 年間相談回数	相談回数 母子：5,248回 父子：105回	継続	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	子育て支援課
		ひとり親家庭情報交換等事業	開催回数：3回 参加者数：51名	継続	ひとり親家庭を対象に、日頃の悩みや感じていることなどを話し合い、身近な情報交換する場を設ける	子育て支援課
		ひとり親家庭集中相談窓口の実施	法律相談：11件 就労相談：7件 養育費相談：1件	継続	児童扶養手当現況届の受付に併せ、ひとり親家庭の様々な問題に対する集中相談窓口を開設	子育て支援課
施策の方向 2 だれもが経済的に自立し、生活するための支援の充実						
118	若年期におけるライフプランニング支援	若者活躍サポート事業の実施	・若者ジョブトライ支援セミナー <第1回> 講演：発達障害と働くことの講演会「よりよく生きる幸せレシピ」 講師：富山大学人間発達科学部発達教育学科 准教授 水内豊和 氏 開催日：9月25日 会場：いしかわ総合スポーツセンター 参加者数：39名 <第2回> 講演：「若者と社会をつなぐ～若者就労支援の最前線！～」 講師：育て上げネット 理事長 工藤 啓 氏 開催日：1月28日 会場：金沢市教育プラザ富樫 参加者数：25名	完了		労働政策課
		小中学校におけるキャリア教育の実施【再掲：18】	職場体験：中学1・2年 3,585名	改正	全中学1～2年生の間に、3日間の職場体験活動を実施 キャリア・パスポート手帳を全児童・生徒に配布、活用	学校指導課
		新 「未来のワタシ」発見応援事業【再掲：18】		新規	男性・女性に偏りがちな職業に就いている地域の方々を紹介する映像教材を作成、性別に制限されず自由にキャリアを築くことの大切さを伝える。 (事業内容)中学生向けキャリア教育支援DVDの作成	人権女性政策推進課
119	経済的困難を抱える子育て家庭への支援	療養援護で医療費、教育援護で修学旅行費の一部を援助	療養援護新規決定数 147件(4,559,848円) 教育援護支給件数 607件(2,428,000円)	継続	療養援護で医療費、教育援護で修学旅行費の一部を援助	生活支援課
		生活保護世帯への幼児期任意予防接種費の全額助成	助成実績：254,760円	継続	生活保護者(0歳～6歳)に対するロタウイルス、インフルエンザ、おたふく、B型肝炎予防接種費の全額助成を実施	健康政策課
		就学援助	対象者：5,744名 支給額：439,642千円	継続	経済的に支援を必要とする保護者に、就学に必要な費用の一部を援助	教育総務課
		新 子ども体験活動支援事業		新規	経済的貧困世帯への経済的支援の一環として、児童扶養手当受給世帯及び生活保護世帯の小学生を対象に、地元のプロスポーツ観戦及び体験型クーポンを発行・配布することにより、成長・発達の各段階における多様な体験や活動の機会を提供し、子どもの情操を育みます。	子育て支援課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
119	経済的困難を抱える子育て家庭への支援	金沢市育英会奨学金の支給	(学業部門) 支給人数：高校生98名 給付実績額：11,730千円 (文化・スポーツ活動部門) 支給人数：高校生40名 給付実績額：4,800千円	継続	市内に在住する高校生及び特別支援学校高等部のうち、学業に優れ又は文化・スポーツ活動に熱心に取り組み、生活態度が良く、健康上就学に支障がないが、経済的に就学が困難な生徒に対して奨学資金を支給。 ・支給額 月額10,000円	子育て支援課
		児童家庭支援庁内連携推進事業の実施	子どもの貧困対策チーム会議 2回 子どもの貧困対策チーム児童家庭相談室説明会 16課(所) 80名	継続	困難な状況にあるひとり親家庭や子どもを把握しやすい部署と各種支援サービスを提供する部署により構成する子どもの貧困対策のための連携体制を整備する	児童家庭相談室
		児童家庭相談室の設置	新規相談受付件数 63件 子どもソーシャルワーカー相談受付件数 86件	継続	貧困の状況にある子どもやひとり親家庭の相談・支援を包括的に行う。また、必要に応じて子どもソーシャルワーカーがアウトリーチによる支援を行う。	児童家庭相談室
施策の方向 3 高齢者や障害のある人のための介護・福祉サービスの充実						
120	「長寿安心プラン」の推進	介護相談員派遣事業	施設箇所69箇所、相談員数59人、活動回数1,413回	継続	介護保険サービスの質の向上を図るため、介護相談員を派遣施設69箇所、相談員数59人、活動回数1,300回	介護保険課
		ケアワーカーカフェの開催	1出張開催型(会場：密着特養等) 11回 32人 2定期開催型(会場：松ヶ枝福祉館) 32回 166人 3拡充版(ケアワーカーカフェプラス) 1回 60人 (テーマ：介護職に関するプレゼンテーション) 4電話相談・専門相談	継続	介護職員の定着と資質向上を図るため、相談窓口や情報交換の場を提供 1出張開催型(会場：密着特養等) 年36回出張開催 2電話相談・専門相談	介護保険課
		金沢市地域包括支援センターを中心とした地域での支援・情報提供体制の充実	延べ相談件数：49,209件	継続	市内19箇所に地域包括支援センターを設置し各種相談を実施	地域長寿課
		認知症サポーター養成講座開催	実施回数：162回	継続	認知症に対する理解と支援を進めるため、認知症サポーターの養成講座を開催	地域長寿課
		住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう地域に密着した施設を整備	長寿安心プラン2018に基づき、グループホームを整備 地域密着型特別養護老人ホーム1箇所と看護小規模多機能型居宅介護3箇所の公募を実施し、看護小規模多機能型居宅介護では、1事業所の選考を行った。	継続	長寿安心プラン2018に基づき、地域密着型特別養護老人ホームと看護小規模多機能型居宅介護を整備 地域密着型特別養護老人ホーム1箇所と看護小規模多機能型居宅介護1箇所の公募を実施 サテライト型による地域密着型特別養護老人ホームを1施設と看護小規模多機能型居宅介護を1施設整備	介護保険課
		介護サービス事業所が人材育成企業による研修等を行う取組を支援	実施：3事業者 研修開催：10回	継続	対象経費の2分の1に相当する額以内の額(10万円を超えないもの)を助成	介護保険課
		介護支援ボランティアポイント事業	ボランティア登録者：123人(R元.3月末)	継続	高齢者の社会参加の促進を図るため事前に登録されたボランティアが指定された活動を行った場合にポイントを付与	介護保険課
介護予防教室等の実施	「介護予防・日常生活支援総合事業」 ・短期集中サービス(栄養改善、運動器機能向上、口腔機能向上)の実施 参加者 延べ3,093人 ・一般介護予防事業の実施 参加者 延べ23,350人	継続	「介護予防・日常生活支援総合事業」 ・短期集中サービス(栄養改善、運動器機能向上、口腔機能向上)の実施 ・一般介護予防事業の実施	健康政策課		
121	「金沢市障害者計画」の推進	「金沢市障害者計画」の実施	全体会2回開催、ワーキング6回開催、アンケート検討専門部会2回	継続	ノーマライゼーション金沢2021の策定 金沢市障害者施策推進協議会による施策の点検・評価	障害福祉課
施策の方向 4 安心して暮らせるまちづくりと社会参画の推進						
122	高齢者の社会参加の促進	金沢市介護保険運営協議会等(高齢者の施策立案・決定・実施過程)への参加	長寿安心プラン2018の実施状況や各種専門部会からの報告等 開催2回 委員21人	継続	長寿安心プラン2021策定に向けた検討 各専門部会からの報告等	介護保険課
		いきいき福祉バス助成事業	バス借上件数：234件 バス借上台数：276台	継続	地域内交流の促進や地域福祉団体の育成を目的にバス借上げに対して助成	地域長寿課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
122	高齢者の社会参加の促進	地域サロンの開催	開催箇所数：62地区282カ所	継続	地域社会福祉協議会が中心となり、週1回程度、健康づくり講座等を開催	地域長寿課
		パソコンサロンの設置	サロン設置数：4カ所	継続	高齢者及び障害者の生きがい増進と社会参加を図るため、パソコンサロンを設置	地域長寿課
		シルバー人材センターにおける簡易就労の斡旋	会員数：2,043人 受注件数：10,313件	継続	高齢者への就労機会の提供を支援	労働政策課
		シニア世代就労応援プロジェクト推進事業（R元新規） R31.4.1名称変更：生涯現役雇用促進奨励金	・シニア人材確保戦略セミナー（企業向け） 7月31日 参加企業：20社 ・就労応援セミナー（シニア対象） 9月11日、9月20日、9月25日 参加者：79名 ・企業とのマッチング交流会 10月31日 出展企業：19社 参加者数：77名 2月18日 出展企業：10社 参加者数：47名 ・企業見学ツアー 11月18日、11月20日 各日2社見学 参加者数：13名	改正	シニア世代の就労促進と企業の人材確保を図るため、企業見学会の実施や職場体験・見学等を通じたマッチング支援のほか、65歳以上の高齢者を雇用した事業主を対象とする奨励金制度を創設	労働政策課
123	障害のある人の社会参加の推進	障害者ふれあいコンサート開催事業	参加団体 25団体 来場者数 4,495名	継続	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	障害福祉課
		障害のある人の作品展開催事業	応募者数 98名 応募作品 162点	継続	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	障害福祉課
		ほほえみスポーツフェスタ開催事業	参加ボランティア 6団体 参加者数 約135人	継続	障害のある人もない人も共に参加する運動会を開催 日時：令和2年10月18日（日） 会場：金沢市総合体育館	障害福祉課
		身体障害者スポーツ教室開催事業	参加人数 ・ボッチャ 115人 ・カローリング 77人 ・サウンドテーブルテニス 67人	継続	ボッチャ・カローリング・サウンドテーブルテニス教室を開催	障害福祉課
		メルシーキャブサービス事業	年間総運行回数 2,545回	継続	車いす利用者のための移送サービスを実施 車いす車両 3台	障害福祉課
		チャレンジ就労支援事業	臨時職員1人雇用	継続	障害のある方を非常勤的会計年度任用職員として雇用し、市役所での業務経験を通して公的機関や一般企業への就職の実現を図る	障害福祉課
		福祉タクシー利用助成事業	助成券交付数 4,180人	継続	重度の障害がある方に対し、タクシー利用料金の一部を助成	障害福祉課
		福祉バス運行委託事業	年間運行回数 131回	継続	福祉バスを運行し、障害のある人の積極的な社会参加を支援	障害福祉課
		障害者自動車運転免許取得助成事業	助成件数 12件	継続	重度の障害がある方に対し、運転免許取得費用の一部を助成	障害福祉課
		精神保健ボランティア等への合同学習会・交流会の開催	合同学習会・交流会 1回 269人	継続	合同学習会・交流会 1回	福祉健康センター
124	社会基盤のバリアフリー化の推進	金沢福祉用具情報プラザの運営	1福祉用具の展示・貸出・相談対応 展示1,205点、貸出2,926点、相談対応5,198件 2専門職を対象とした研修会の実施 介護技術職場定着モデル研修を1施設で実施	継続	1福祉用具の展示・貸出・相談対応 2介護従事者を対象とした研修会の実施	地域長寿課
		高齢者障害者生活自立住宅改造支援補助金の交付	50件 17,177千円	継続	高齢者等の生活自立のための住宅改修事業に対して補助を実施	介護保険課

施策番号	施策	事業名	R元実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
124	社会基盤のバリアフリー化の推進	緑住宅住戸改善事業(バリアフリー化工事)	実績なし(対象なし)	継続	予定なし(対象なし)	市営住宅課
		わがまち・ようこそ金沢 住宅取得奨励金による 住宅のバリアフリー化促進 (R元新規)	認定件数:19件(わがまち:17件 ようこそ:2件) (参考:平成31年4月1日から令和元年9月30日 まちなか住宅建築奨励金 認定件数48件)	継続	まちなか定住促進のため、一戸建て住宅の建築を促進する助成制度に、バリアフリー基準を条件とすることで住宅のバリアフリー化を促進 奨励金額 (基本) 借入額の7.5%(限度額 150万円) (加算)45歳未満 借入額の2.5%(限度額 50万円)	住宅政策課
		わがまち・ようこそ金沢 まちなかマンション購入 奨励金による住宅のバリアフリー化促進 (R元新規)	認定実績なし (参考:平成31年4月1日から令和元年9月30日 まちなかマンション購入奨励金 認定実績なし)	継続	まちなか定住促進のため、あらかじめ認定を受けた新築分譲マンションの購入者に助成する制度に、バリアフリー基準を条件とすることで、分譲マンションのバリアフリー化を促進 奨励金額 (基本) 借入額の3.75%(限度額 75万円) (加算)45歳未満 借入額の2.5%(限度額 50万円)	住宅政策課
		地区児童館のバリアフリー整備	1件 80千円	継続	地区児童館の要望に応じて実施	子育て支援課
		市有施設等のバリアフリー化の推進(公園)	糸田第一児童公園のトイレ改修	継続	すべての人に優しく、利活用できる公園とするための再整備 ・玉鉾公園のトイレ改修	緑と花の課
		障害者バリアフリー推進事業	金沢21世紀美術館多目的トイレ(4か所)内に音声案内装置を設置	継続	金沢駅西口(金沢港口)に音声案内装置を設置予定	障害福祉課
		ノンステップバス等の導入促進	・ノンステップバス導入 3台	継続	・ノンステップバス導入 10台 ・バス停上屋整備(長田町バス停、上有松バス停)	交通政策課
		「金沢ふらっとバス」の運行	金沢ふらっとバス 4ルート運行(此花、材木、菊川、長町ルート)	継続	金沢ふらっとバス 4ルート運行(此花、材木、菊川、長町ルート)	歩ける環境推進課
125	性的指向と性同一性障害に関する理解の促進	性的指向と性同一性障害に関する理解の促進講座の開催	人権啓発出前講座の実施 実施回数 11回 利用団体 8団体 受講者 1,223人	継続	人権啓発出前講座の実施	人権女性政策推進課
		リーフレット、啓発冊子の配布	「『多様な性』への理解の促進と支援のための金沢市職員・教職員ハンドブック」を作成	継続	リーフレット、啓発冊子の配布	人権女性政策推進課

基本目標VI 国際社会を視野に入れた男女共同参画の推進

課題1 国際的な概念や考え方の理解

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課
施策の方向 1 国際的な視野からの啓発・教育と人材の育成						
126	国際理解の促進	国際交流まつりの開催、公民館等との協働事業の開催	かなざわ国際交流まつり2019 開催日：10月12、13日 ※台風の影響により開催中止 協働事業：1件	継続	・国際交流まつり2020：令和2年10月10日・11日開催予定 ・協働事業の開催	国際交流課 (金沢国際交流財団)
127	国際的規範に関する学習機会の提供	男女共同参画出前講座の実施【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	企業や団体等が開催する研修会等にテーマに応じた講師を派遣	人権女性政策推進課
		地域型男女共同参画人材育成講座の実施【再掲：1】	町会リーダーセミナーの開催 開催日：6月22日 参加者：27名 内容：町会の管理運営の見直し／魅力ある町会、活動の活性化 町会の会計実務／企画PR実務 等	継続	公民館や町会等の活動で必要となるスキルを習得するセミナーを開催し、今後地域を支える女性リーダーを育成することにより、女性の地域活動への参画を促進する。 ①地域女性リーダーセミナーの開催 ②市民グループ委託事業 委託内容：地域型男女共同参画人材育成アフター講座 など	人権女性政策推進課
施策の方向 2 国際社会の情報の収集と活用の促進						
128	男女共同参画に関する国際情報の収集と提供	男女共同参画に関する国際的な動きについての情報提供【再掲：1】	実施回数 7回 利用団体 7団体 受講者 427人	継続	男女共同参画に関する講座等で国際的指数の情報を提供	人権女性政策推進課
129	海外資料や国連資料、刊行物の市民への提供	国連寄託図書館として寄託資料の提供、パネル展の開催	・7月 SDGs(持続可能な開発)学生フォントコンテスト2018入賞作品展 ・8月 国連寄託図書館分担金支払 ・11月 金沢市ユネスコスクール作品展	継続	国連の様々な活動を紹介するパネル展を開催 ・10月予定 国連活動関連パネル展 ・11月予定 金沢市ユネスコスクール作品展	泉野図書館
		姉妹都市図書館との交流事業	・全州市受贈図書読書講座の開催(2月9日開催、参加人数14名) ・全州市立完山図書館との図書相互寄贈(50冊)	継続	H25とH27締結の友好提携交流に関する合意書に基づき、中国蘇州市・韓国全州市・金沢市の3市間で文化交流や共同研究等を実施し、相互の理解と関心を促進する。 また、図書の相互寄贈を実施する。 ・蘇州市からの寄贈を受けた図書による読書講座の開催(1月予定) ・蘇州市図書館への図書寄贈(50冊)	金沢海みらい図書館

課題2 多文化が共生する社会づくり

施策の方向 1 国際交流の推進						
130	各種国際交流への支援	各種国際会議の開催及び開催補助	・アジアフォーラムin石川開催事業費補助 ・JAPAN TENT開催事業費補助	継続	・アジアフォーラムin石川開催事業費補助 ・JAPAN TENT開催事業費補助	国際交流課
		国外に青少年を派遣し、現地の青少年との交流促進を図る「石川少年の翼」(県主催事業)の支援	中国派遣:4名	継続	外国の青少年との交流を通じて両国の相互理解と友好を促進するとともに、青少年の国際的視野を広げ国際協力の精神を養うため、隔年で中国または韓国、ロシアへ石川県の青少年を派遣していたが、R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止。	生涯学習課

施策番号	施策	事業名	R元 実績	事業の方向	R2 取組内容	担当課																														
131	国際都市交流事業の推進	7姉妹都市、1友好都市との親善交流協力を中心とした姉妹都市交流事業の実施	<table border="0"> <tr> <td>【姉妹都市】</td> <td>派遣</td> <td>受入</td> </tr> <tr> <td>バッファロー市</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>ポルト・アレグレ市</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>イルクーツク市</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>ゲント市</td> <td>1件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>ナンシー市</td> <td>7件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>蘇州市</td> <td>2件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>全州市</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>【友好都市】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大連市</td> <td>3件</td> <td>2件</td> </tr> </table>	【姉妹都市】	派遣	受入	バッファロー市	2件	3件	ポルト・アレグレ市	0件	1件	イルクーツク市	1件	1件	ゲント市	1件	4件	ナンシー市	7件	3件	蘇州市	2件	5件	全州市	2件	2件	【友好都市】			大連市	3件	2件	継続	対象都市 姉妹都市 バッファロー市、イルクーツク市、ポルトアレグレ市 ゲント市、ナンシー市、蘇州市、全州市 友好都市 大連市	国際交流課
		【姉妹都市】	派遣	受入																																
バッファロー市	2件	3件																																		
ポルト・アレグレ市	0件	1件																																		
イルクーツク市	1件	1件																																		
ゲント市	1件	4件																																		
ナンシー市	7件	3件																																		
蘇州市	2件	5件																																		
全州市	2件	2件																																		
【友好都市】																																				
大連市	3件	2件																																		
	姉妹校交流(相互訪問等)の実施	全州工業高校訪問 国際工業高校生フォーラムを開催 開催日：10月5,6日 全州工業高校から生徒16名、教師4名	継続	国際的な人材の育成のため、姉妹校等による国際交流事業を開催 ・全州工業高校訪問	市立工業高校																															
132	国際交流員の活用	国際交流員による講座の開催、学校・公民館等への国際交流員の派遣、国際交流事業の補助等の実施	国際理解講座の開催：年5回、受講者93名 学校・公民館等への派遣：15件 (小学校6箇所、中学校6箇所、その他3箇所) 民間国際交流団体活動支援助成：5件	継続	国際交流員による講座の開催、学校・公民館等への国際交流員の派遣、国際交流事業の補助等の実施	国際交流課 (金沢国際交流財団)																														
施策の方向 2 多言語化での情報提供や相談体制の充実																																				
133	行政情報の多言語化の推進	庁内各部署からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップの作成、生活ガイドの作成	庁内各部署からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップ(4カ国語)の作成、生活ガイド(7カ国語)の作成(生活ガイドは既存の言語にインドネシア語を追加)	継続	庁内各部署からの文書等の翻訳、指定避難場所多言語マップの作成、生活ガイドの作成	国際交流課																														
		施設ガイド「探検！発見！海みらい」の公開	多言語(英・中(簡体/繁体)・韓・仏)に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	継続	多言語(英・中(簡体/繁体)・韓・仏)に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	金沢海みらい図書館																														
		QRコードを活用した館内案内の作成(R元新規)	多言語(英・中(簡体/繁体)・韓・仏)に対応した施設ガイドHPを作成・公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布 ・R元年11月29日～公開開始	継続	多言語(英・中(簡体/繁体)・韓・仏)に対応した施設ガイドHPを公開 ・施設ガイドHPを見ることが出来る二次元バーコード付き館内案内を配布	玉川図書館																														
134	相談体制の充実	庁内における多言語電話サービス活用と国際交流員等によるコミュニケーション補助	多言語電話通訳サービスの拡大 導入箇所：36箇所 対応言語：8カ国語(英語・スペイン・ポルトガル・中国・韓国・タイ・ベトナム・インドネシア語) 対応時間：8時～23時 利用件数：87件	改正	・多言語電話通訳サービス ・タブレットを活用した映像通訳サービス ・自動翻訳機を配備	国際交流課																														
		4カ国語に対応した母子健康手帳の交付	発行数：34冊	継続	英語版、中国語版、ハングル版、ポルトガル版を発行	福祉健康センター																														